

痙攣するデジャ・ヴュ

——ビデオで読む小津安二郎——

⑪小津安二郎作品地名・人名稿（戦後モノクロ映画編）

中 澤 千磨夫

凡例

本稿は小津安二郎映画のうち、第二次世界大戦後に発表された『長屋紳士録』（一九四七年）から『東京暮色』（一九五七年）までの九作品に登場する地名と人名を見出しとして掲出し、読み方と簡単な注を付したものである。地名についてはすべて、人名については役名・キャスト名・スタッフ名を除いたすべてを掲出した。ただし、役名については一部掲出したものがある。それは、その役名になんらかの意図が見いだされる場合である。また、地名・人名以外の固有名詞（文学作品名・商品名など）で掲出したものがあるが、その掲出基準は必ずしも一定

していない。洋酒名やセット内の固有名詞には採らなかったものが多い。

テキストとして使用したのは、映画は『小津安二郎DVD-BOX第一集』(二〇〇三・九、松竹株式会社)、
『小津安二郎DVD-BOX第二集』(二〇〇三・一〇、松竹株式会社)、『小津安二郎DVD-BOX第三集』
(二〇〇三・一一、松竹株式会社)、『宗方姉妹』(DVD)(二〇〇四・一、東宝株式会社)、脚本は井上和男編
『小津安二郎全集「下」』(二〇〇三・四、新書館)である。

掲出の優先順位は映画内での台詞、映像に映し出されているもの、脚本に出てくるもの(ト書きなどの説明)とした。掲出見出しのうしろに括弧書きで示したのはその順位による。括弧書きがないものは台詞としてのみ出るもの。その場合、脚本に書かれていても特に注記しなかった。「映像」とあるのは、映画から読める情報である。「全集」とあるのは、脚本にト書きなどとしてのみ出てくるもの。「台詞」とあるのは、「映像」や『全集』に先んじて登場した場合の映画内での台詞、もしくは「映像」や『全集』の後に出了た台詞を指す。「BGM」は音楽、「ハミング」はハミングを指す。

『長屋紳士録』(一九四七年)

婦系図【おんなけいず】(『全集』) 一九〇七年。泉鏡花の作品。お蔭つたと早瀬ちから主税の恋物語。『長屋紳士録』冒頭で、銚屋かぢりの為吉(河村黎吉)が新派の舞台でも見せ所の湯島の場の声色をやっている。

湯島【ゆしま】(『全集』) 湯島天満宮(湯島天神)(現・東京都文京区湯島三三〇一一)。

九段【くだん】 ここでは靖国神社(現・東京都千代田区九段北三一一一)。小津安二郎は戦争体験を正面か

ら扱うことはしなかったが、戦後作品の随所に戦争の痕跡が散りばめられている。

茅ヶ崎【ちがさき】（台詞・『全集』） 神奈川県茅ヶ崎市（映画公開時は神奈川県高座郡茅ヶ崎町。市制施行は一九四七年一〇月一日）。小津安二郎は『戸田家の兄妹』（一九四一年）のロケで茅ヶ崎海岸を使用。『父ありき』（一九四二年）の脚本から仕事場を一九九九年創業の茅ヶ崎館（現・茅ヶ崎市中海岸三〇八―五）とした。『早春』（一九五六年）まで数々の名作がこの宿の二番の部屋で紡がれたのである。小津と茅ヶ崎館の関わりについては石坂昌三『小津安二郎と茅ヶ崎館』（一九九五・六、新潮社）に詳しい。

十間坂【じっけんざか】（『全集』） 茅ヶ崎市の町名。茅ヶ崎駅北口から西方（左手）。JR線路と千ノ川に挟まれた一帯。

茅ヶ崎海岸【ちがさきかいがん】（砂山【すなやま】）（映像、『全集』は「海岸」） 茅ヶ崎館の庭から歩いてすぐの茅ヶ崎海岸に出られる。

八王子【はちおうじ】 東京都八王子市。一九一七年九月一日市制施行。JR東日本（映画公開時は国鉄）中央線で東京と、横浜線で東神奈川と、相模線で茅ヶ崎と結ばれている。

東京【とうきょう】 小津安二郎は一九〇三年二月二日、東京市深川区に生まれ、一九六三年二月二日、満六十歳の誕生日に東京都文京区の東京医科歯科大学医学部附属病院で死んだ。小津映画は東京の姿を映し続けた。

江の島【えのしま】（映像） 神奈川県藤沢市。片瀬川河口の陸繋島。信仰・観光行楽の島。片瀬海岸から江の島大橋（六〇〇メートル）を歩いて渡れる。江島神社などがある。江島神社には日本三弁天のひとつ裸弁天が祭

られている。他の二弁天は琵琶湖の竹生島、安芸の厳島。

三浦半島【みうらはんとう】（映像） 神奈川県南東部の半島。相模湾と東京湾を区切る。

姥島【うばしま】（映像） 茅ヶ崎海岸南東沖の島。烏帽子の形に似るので烏帽子岩とも呼ぶ。

烏帽子岩【えぼしいわ】（映像） 前項参照。

丹沢山系【たんざわさんけい】（映像） 丹沢山地。丹沢山塊。神奈川県、静岡県、山梨県にまたがる山地。

平島【ひらしま】（映像） 茅ヶ崎漁港沖の島。

三府【さんぷ】 東京府、京都府、大阪府。

片岡子爵【かたおかしやく】 片岡浪子（次項参照）の父。陸軍中将。

片岡浪子【かたおか・なみこ】 徳富蘆花『不如帰』（二八九八〜九九九）のヒロイン。

川島武男【かわしま・たけお】 『不如帰』片岡浪子の夫。海軍少将。男爵。

伊香保【いかほ】 群馬県中央部。榛名山東方斜面にある『万葉集』の時代から知られる温泉郷。草津温泉、四

万温泉と並ぶ上毛三名湯のひとつ。徳富蘆花『不如帰』で有名になる。

武男【たけお】 「川島武男」の項参照。

逗子【ずし】 神奈川県南東部。相模湾に面した三浦半島西側の観光保養都市。逗子市は一九五四年四月一日市

制施行。徳富蘆花『不如帰』で有名になる。

浪子【なみこ】 「片岡浪子」の項参照。

築地本願寺【つきじほんがんじ】（映像） 現・東京都中央区築地三一一五―一。正式名称は浄土真宗本願寺派本

願寺築地別院。関東大震災で本堂が崩壊。現・本堂は伊東忠太の設計で、一九三四年竣工。先の大戦の空襲で消失を逃れた東京下町の貴重なランドマーク。

合引川【あいびきがわ】（映像） 築地川の支流。築地本願寺裏を流れていた。一九七一年以降埋め立てられた。

暁橋【あかつきばし】（映像） 合引川に掛かっていた橋。子どもらが釣りをしている。三島由紀夫「橋づくし」

（一九五六年）にも登場する。

備前橋【びぜんばし】（映像） 合引川に掛かっていた橋。三島由紀夫「橋づくし」（一九五六年）にも登場する。

久造【きゅうぞう】 落語・浪曲の「紺屋高尾」の紺屋の久造。久造は吉原の高尾太夫に一目惚れするが、自分の身分・収入では叶わない。三年かかって貯めた金で登楼。気っ風の良さに太夫が、今度はいつ来てくれると問うと、また三年後にと応える久造。はてなぜそんなにと問う太夫に、久造は身の上を正直に打ち明ける。三年も思ってくれていたことに太夫は感激して惚れ、来年三月の年季明けに久造のところへ嫁ぐという。たね（飯田蝶子）の「この人のはね、同じ紺屋でも久造の方でね、来年三月なんだよ」という台詞のもと。

黒江町【くろえちよう】 現在の東京都江東区門前仲町。為吉（河村黎吉）がいう「黒江町の神輿」とは三年に一度行われる富岡八幡宮の本祭りに使われるもの。

隅田川【すみだがわ】（映像） 元は荒川の最下流部の俗称。現在では東京都北区の岩淵水門から下流部の呼称。東京湾に注ぐ。岩淵水門から掘削された荒川放水路が現在は荒川と呼ばれる。隅田川上流は荒川のほかに新河岸川に繋がる。

上野動物園【うえのどうぶつえん】（映像・『全集』『全集』は「動物園」） 正式には東京都恩賜上野動物園。

現・東京都台東区上野公園九一八三。一八八二年三月二〇日、農商務省博物館第二附屬館として開園。一九二四年一月二六日、宮内省が皇太子（のちの昭和天皇）ご成婚記念として東京市に上野公園と動物園を下賜するむね発表。同年二月二七日、上野恩賜公園動物園と改称。

山下【やました】 東叡山寛永寺の下にあることからこう呼ばれる。旧・東京府下谷区上野山下町。現在は台東区上野七丁目。

浅草【あさくさ】（『全集』） 現・東京都台東区の一部。一八七八年、東京府十五区のひとつとして発足。一九四七年三月一五日、下谷区と合併して台東区の一部となる。隅田川西岸の繁華街。浅草寺せんそうじの門前町として発展。仲見世、六区の興業街などがある。明治・大正期日本一の繁華街だったが、やがてその地位を銀座・新宿・渋谷などに譲る。

本郷【ほんごう】 現・東京都文京区の一部。一八七八年、東京府十五区のひとつとして発足。一九四七年三月一五日、小石川区と合併して文京区の一部となる。地区の三分の一を東京大学が占める。川柳に「本郷もかねやすまでは江戸の内」と詠まれる。かねやすは本郷三丁目交差点で洋品店を営んでいる。江戸時代は乳香散という歯磨き粉を売っていた。

下谷【したや】 現・東京都台東区の一部。一八七八年、東京府十五区のひとつとして発足。一九四七年三月一五日、浅草区と合併して台東区の一部となる。

上野【うえの】（台詞・映像） 現・東京都台東区の一部。上野公園、不忍池、上野広小路を含む。東叡山寛永寺、国立博物館、上野動物園などがある。

西郷さん【さいごうさん】(台詞・映像・『全集』) 西郷隆盛(一八二七〜七七年)。薩摩藩出身。征韓論に敗れ、下野し鹿児島に帰る。西南戦争で自刃。上野公園の西郷隆盛銅像は高村光雲(一八五二〜一九三四年)の作。一八九八年序幕。

『風の中の牝鶏』(一九四八年)

東京都の江東区あたり【とうきょうとのこうとうちくあたり】(『全集』) 隅田川東部の地区。広義には現・東京都墨田区・江東区・葛飾区・江戸川区・足立区、狭義には墨田区・江東区を指す。下町の大部分にあたる。瓦斯タンク【がすたんく】(『全集』・映像) かつて東京都江東区北砂にあった砂町製造所(深川供給所)のガスタンクが考えられる。ただし、ロケ地は別(たとえば新宿区淀橋、北区滝野川など)の可能性もある。深川供給所は一九四七年四月二四日に廃止されたが、解体時期は不明。深川供給所跡地は、現在江東区立北砂小学校(現・東京都江東区北砂一―三―三六)ジョン万次郎(中浜万次郎)(一八二七〜一八九八年)居宅跡でもある。雨宮時子(田中絹代)の住まいはこのすぐ近くに設定。

区役所【くやくしよ】 江東区区役所。現在は東京都江東区東陽四―一―二八。映画公開時は、現・東京都江東区平野二―四―二五にあった。

『読売新聞』【よみうりしんぶん】(映像) 酒井彦三(坂本武)が読んでいる新聞。一八七四年創刊。

鬼怒川温泉【きぬがわおんせん】 栃木県日光市鬼怒川温泉の鬼怒川沿いにある温泉。映画公開時は栃木県塩谷郡藤原町だったが、二〇〇六年三月二〇日、いわゆる平成の大合併で日光市となる。

『Love Letters』【らぶれたーず】(映像) ウィリアム・デイターレ監督、ジェニファー・ジョーンズ、ジョセフ・コットン出演のアメリカ映画。一九四五年。日本公開は一九四八年。邦題『ラブ・レター』。野間織江(水上令子)の部屋のドアにポスターが貼ってある。

SHIRLEY TEMPLE【シャリー・テンブル】(映像) シャリー・テンブル(一九二八年〜)。ハリウッド女優。有名な子役。野間織江(水上令子)の部屋の壁に主演映画(リチャード・ウォーレス『接吻売ります』【Kiss and Tell】一九四五年。日本公開は一九四八年)のポスターが貼ってある。

Cronin【クローニン】(映像) Archibald Joseph Cronin。アーチボルド・ジョゼフ・クロニン(一八九六〜一九八一年)。イギリスの作家。野間織江(水上令子)の部屋の壁にクロニン原作の映画(ヴィクター・サヴィル『育ちゆく年』【The Green Years】一九四六年)のポスターが貼ってある。

放水路【ほうすいろ】 荒川放水路。荒川下流部の岩淵水門(現・東京都北区)から東京湾まで一九一三年から三〇年にかけて掘削された人口河川。現在は荒川本流とされている。かつての荒川最下流部は現在隅田川と呼ばれる。

南京豆【なんきんまめ】(『全集』・台詞) 落花生。ピーナッツ。もちろん地名でも人名でもないがあえて、『全集』に「看護婦A、南京豆を食べながら雑誌を読んでいる」とある。ただし、オーブンングレッジットの「看護婦A」は谷よしのであり、これは翌朝入院費の前納を要求する年輩の看護婦である。さて、看護婦が二人(よってクレジットの「看護婦B」泉啓子と「看護婦C」中山さかゑ。ただし『全集』の配役表では「看護婦C」の中山さかゑは欠落。当該場面の看護婦はA、Bとなっている。どちらが泉でどちらが中山かは、私には

分らない) 腰掛けている後ろ姿。画面左手の看護婦が右手で口に何か運ぶ。ただし、映像からそれが南京豆であると確認することは出来ない。浩(中川秀人)が急性大腸カタルで入院し生死の境をさまよっているのに対し、看護婦たちは日常を生きている。南京は従軍中の小津が訪れている場所であり、同じく日中戦争に従軍した山中貞雄は開封の野戦病院で急性腸炎のため戦病死している。

病室を掃除している看護婦が、性病に罹った学生を非難し、「南京豆売って学校行ってる人も居る」という場面もある。

広小路【ひろこうじ】 上野広小路。現・東京都台東区上野二丁目付近。広小路とは江戸幕府が防火線のため道路拡幅したもの。東京メトロ銀座線の上野広小路駅、東京都バスのバス停・上野広小路がある。

シナガワ (映像) 看護婦二人が掃除している病室に「ペニシリン シナガワ」と書かれた箱が置いてある。

荒川【あらかわ】 『全集』・映像) ここでは、前出「放水路」に同じ。源流は埼玉県西部の甲武信岳こぶしがたけ。埼玉県川越市で入間川を併せ、東京都北区の岩淵水門で隅田川と分かれ東京湾に注ぐ。隅田川の部分が旧・荒川本流であったが、現在は旧・荒川放水路が本流とされる。

マックスファクター ロシアの宮廷美容師マックスファクター一世(一八七七〜一九三八年)がアメリカ・ハリウッドで始めた化粧品店。映像公開時には日本に進出しておらず、輸入品だった。

東京【とうきょう】 『長屋紳士録』の項参照。

教文館ビル【きょうぶんかんびる】 (映像) 現・東京都中央区銀座四一五一。アントニン・A・レイモンド設計。竣工は一九三三年。改装を重ねているが本体は元のままである。屋上の塔は撤去されているが、現在でも

地上からその痕跡を窺うことができる。

月島【つきしま】 現・東京都中央区の一部。隅田川河口の埋め立て地である佃・月島・勝どき・豊海とよみの総称。

現在はもんじゃ焼き屋が軒を連ねている。

終点【しゅうてん】 ここでは東京都電の電停・月島通八丁目。現在の都営地下鉄大江戸線勝どき駅の位置。雨宮時子（田中絹代）が都電で月島へ行ったとすれば、36系統の住吉町二丁目から乗り、森下町で23系統に乗り換えたものと思われる。あるいは28系統の小名木川橋もしくは千田町から乗り、門前仲町で23系統に乗り換えたかもしれない。

小学校【しょうがっこう】 現実にあてはめれば、ここでは東京都中央区立月島第二小学校か。もちろん映画は異空間であるから、そう断定する必要はない。

相生橋【あいおいばし】（映像・『全集』）隅田川支流の晴海運河に架かる。現・東京都中央区佃と江東区越中島を結ぶ。雨宮修一（佐野周二）は越中島側から歩いて月島へ渡る。橋を渡る都電も写されており、「23」のプレートも付いている。

隅田川【すみだがわ】（映像）『長屋紳士録』の項参照。

「夏は来ぬ」【なつはきぬ】（BGM）小学校から聞こえてくる小学唱歌。佐々木信綱・詞／小山作之助・曲、一八九六年。

築地本願寺【つきじほんがんじ】（映像）『長屋紳士録』の項参照。『長屋紳士録』ではたね（飯田蝶子）の住まいが築地本願寺の近くに設定されていた。ここでは小学校の近くの隅田川堤防から対岸に本願寺が望まれる。

勝鬨橋【かちどぎばし】 隅田川に架かる最も下流の橋。名前の由来はこの場所に勝鬨の渡しがあったことによる。勝鬨の渡しは日露戦争での旅順陥落を記念して一九〇五年に設置された。勝鬨橋の竣工は一九四〇年。この橋が珍しいのは船舶航行のため中央部が「ハ」の字型に跳開すること。当初は定期的に跳開していたが、交通量の増加に伴い、一九七〇年一月二十九日の試験跳開を最後に跳開していない。多額の費用を要するもの、現在でも跳開は可能であり、勝鬨橋を跳開させようという運動が起きている。昭和三十年代のNHKテレビドラマに桂小金治主演の『ポンポン大将』（一九六〇〜六四年）があった。勝鬨橋がよく映っていた。飯田蝶子も出ていた。

『晩春』（一九四九年）

広津和郎【ひろつかずお】 小説家・評論家。一八九一〜一九六八年。「風雨強かしべし」（一九三三〜三四年）、「松川裁判」（一九五八年）など。

「父と娘」【ちちとむすめ】 広津和郎の小説。『現代』（一九三八・一）に発表。

北鎌倉駅【きたかまくらえき】（映像・『全集』） JR東日本（映画公開時は国鉄）横須賀線の駅。大船駅と鎌倉駅の間。円覚寺の境内の中に位置する。線路敷設時に境内を横切ったのだ。

横須賀【よこすか】（『全集』） 神奈川県横須賀市は三浦半島東京湾側の町。一九〇七年市制施行。アメリカ海軍・自衛隊基地・防衛大学校がある。ここではJR東日本（映画公開時は国鉄）横須賀線の駅。田浦駅と衣笠駅の間。

円覚寺【えんがくじ】『全集』 現・神奈川県鎌倉市山ノ内四〇九。臨済宗大本山。一二八二年創建。

寿福寺【じゅふくじ】(映像) 現・神奈川県鎌倉市扇ガ谷一〇一七七一。臨済宗建長寺派。一二〇〇年、北条政子により創建。映画では北鎌倉駅のショットに続き、寿福寺の屋根が映され茶会のシークウェンスになる。よって、茶会は円覚寺もしくは北鎌倉駅近辺で開かれていることになる。『全集』では円覚寺境内の「庫裡くらりの一室」となっている。寿福寺の最寄り駅は鎌倉駅なので、現実とは合わないが、もちろん映画は現実ならぬ異空間なので、実際の場所と違うのはよくあること。

好々亭【こうこうてい】(映像) 会席料理店。現・神奈川県鎌倉市山ノ内六〇五。映画では茶室場面とその庭。

新橋【しんばし】 ここではJR東日本(映画公開時は国鉄)東海道本線新橋駅。「新橋駅」の項参照。

鎌倉【かまくら】『全集』 三浦半島相模湾側の基部。一九二二年、源頼朝が幕府を開く。神奈川県鎌倉市は一九三九年一月三日市制施行。小津安二郎は一九五二年五月二日から鎌倉市山ノ内一四四五に住んだ。終の棲家となる。

フリードリッヒ・リスト Friedrich List (一七八九〜一八四六年)。ドイツの経済学者・歴史学者・社会科学者。

リスト(フランツ) Franz Liszt (一八一〜一八八六年)。ハンガリーの作曲家。

東京【とうきょう】(台詞・『全集』・映像) 『長屋紳士録』の項参照。鎌倉駅ホームのショットに「今度の東京行は階段附近にとまります」の看板あり。

鎌倉駅【かまくらえき】 JR東日本(映画公開時は日本国有鉄道)横須賀線の駅。北鎌倉駅と逗子駅の間。江

ノ島電鉄（江ノ電）も乗り入れている。

亀ヶ谷トンネル【かめがやとんねる】（映像・『全集』） 鉄道の扇ガ谷トンネル。

横浜【よこはま】（『全集』） 神奈川県横浜市は一八八九年四月一日市制施行。横浜港は日本最大の貿易港。ここではJR東日本（映画公開時は国鉄） 東海道本線横浜駅。東神奈川駅と保土ヶ谷駅の間。

鶴見【つるみ】（『全集』） 神奈川県横浜市の一部。ここではJR東日本（映画公開時は国鉄） 東海道本線鶴見駅。川崎駅と新子安駅の間。

川崎【かわさき】（『全集』） 神奈川県川崎市は一九二四年七月一日市制施行。ここではJR東日本（映画公開時は国鉄） 東海道本線川崎駅。蒲田駅と鶴見駅の間。

六郷の鉄橋【ろくごうのてっきょう】（『全集』） 東京都と神奈川県の間を流れる多摩川に架かるJR東日本（映画公開時は国鉄） 東海道本線の鉄橋。

品川【しながわ】（『全集』） ここではJR東日本（映画公開時は国鉄） 東海道本線品川駅。田町駅と大井町駅の間。品川駅は東京都品川区にはなく東京都港区にある。

浜松町【はまつちよう】（『全集』） ここではJR東日本（映画公開時は国鉄） 浜松町駅。新橋駅と田町駅の間。新橋駅【しんばしえき】（『全集』） JR東日本（映画公開時は国鉄） 東海道本線の駅。有楽町駅と浜松町駅の間。

有楽町【ゆうらくちよう】（『全集』） ここではJR東日本（映画公開時は国鉄） 東海道本線の駅。東京駅と新橋駅の間。

銀座【ぎんざ】（映像・『全集』・台詞） 東京都中央区の繁華街。一六一二年、銀貨鑄造の銀座が設置された

のが起源。昭和初期、浅草を襲い日本一の繁華街となった。

和光【わこう】（映像） 現・東京都中央区銀座四一五一一。旧・服部時計店ビル。一九四七年、服部時計店小売部門の業務を継承。渡辺仁の設計で一九三二年竣工。まさしく銀座のランドマーク。

サンスター シオノギ（映像） 和光（前項）向かいのビルの壁にある看板。

教文館ビル【きょうぶんかんびる】（映像） 『風の中の牝鷄』の項参照。

連合展【れんごうてん】 美術団体連合展。小野寺譲（三島雅夫）が曾宮紀子（原節子）にいう台詞は「ああ、やっってるんだね連合展」だが、『全集』では「ああ、やっってるんだね春陽会」。『全集』では「春陽会のポスター」となっているが、映画では「美術団体連合展 第3回 5月14日↓6月5日 入場料¥50 団体割引一般¥30

小中学生¥10 上野・都美術館 主催・毎日新聞社」である。

春陽会【しゅんようかい】（『全集』） 一九二二年、足立源一郎、梅原龍三郎、倉田白羊、小杉未醒、長谷川昇、森田恒友、山本鼎によって創立された美術団体。

上野【うえの】（映像・台詞） 『長屋紳士録』の項参照。連合展ポスター中。曾宮紀子（原節子）の台詞に「ああ、上野ひさしぶりよ」。

都美術館【とびじゅつかん】（映像） 連合展ポスター中。東京都美術館。現・東京都台東区上野公園八一三六。

これは一九七五年竣工の新館住所。映画公開時の旧美術館跡地は隣接の公園。階段ショットは旧・東京都美術館。『全集』には「上野の美術館」。

西郷さん【さいごうさん】（『全集』） 『長屋紳士録』の項参照。小野寺の台詞では「銅像」。

ウイリアム・ハト ウイリアム・テルのしゃれ。

西片町【にしかたまち】 現・東京都文京区西片の一部。映画公開時は駒込西片町。

文部省【もんぶしょう】 二〇〇一年、省庁再編で旧・文部省と旧・科学技術庁が統合され、文部科学省となった。

京都【きょうと】（台詞・映像・『全集』） 七九四年の平安遷都から一八六九年まで日本の首都。京都市は一八八九年四月一日市制施行。『晩春』では戦争で焼け野原になった東京と焼けなかった古都・京都が対比されている。京都は原子爆弾投下予定の第一候補地だったが、京都に旅したことがあるスチムソン陸軍長官の政治的配慮により投下目標から外された。

八幡様【はちまんさま】 鶴岡八幡宮つるおか。現・神奈川県鎌倉市雪ノ下二―一―三一。一〇六三年、源頼義が由比ヶ浜に京都の石清水八幡宮を祀ったのに由来。一一八〇年、源頼朝が現在地に移した。

頼朝公【よりともこう】 源頼朝。一一四七〜九九九年。鎌倉幕府初代将軍。

江ノ島【えのしま】（映像・『全集』） 『長屋紳士録』の項参照。

辻堂【つじどう】（映像） 神奈川県藤沢市の一部。

茅ヶ崎【ちがさき】（映像・台詞） 『長屋紳士録』の項参照。

七里ヶ浜【しちりがはま】（『全集』・台詞） 神奈川県鎌倉市の稲村ヶ崎から不動岬までの海岸。『全集』では曾

宮紀子（原節子）と服部昌一（宇佐美淳）がサイクリングへ行く前の空ショットを「七里ヶ浜である」とするが、映像では江ノ島が砂浜から見えて左手に映っており、藤沢市の鶴沼か辻堂から茅ヶ崎にかけてである。もち

ろん七里ヶ浜は通ってきたのであろうが。

丹沢山系【たんざわさんけい】(映像) 『長屋紳士録』の項参照。

三浦半島【みうらはんとう】(映像) 『長屋紳士録』の項参照。

平島【ひらしま】(映像) 『長屋紳士録』の項参照。

Coca - Cola (映像) 曾宮紀子(原節子)と服部昌一(宇佐美淳)がサイクリングをしている海岸道路沿いに「DRINK Coca - Cola」の看板。

「花」【はな】(ハミング・BGM) 武島羽衣・詞／滝廉太郎・曲、一九〇〇年。曾宮紀子(原節子)がハミングしながら洗濯物を片付けている。続いてBGMとなり、曾宮周吉(笠智衆)の帰宅。

第一【だいいち】 東京府立第一高等女学校か。同校は一八八八年創立の東京初の公立女学校。現在の東京都立白鷗高等学校(現・東京都台東区元浅草一―六一―二)。

雪印バター・チーズ【ゆきじるしばたー・ちーず】(映像) 服部昌一(宇佐美淳)の結婚の話題のあとに、和光(旧・服部時計店)のショットが続く。軽いジャブ。そのショットの左下にある看板。現在の三愛の位置。

巖本真理【いわもとまり】(台詞・映像) 一九二六―七九年。戦前から活躍したバイオリン奏者。映像は「巖本真理提琴独奏会 4月26日(土) 3時 於 東京劇場 主催 音楽芸術家協会」のポスター。

東京劇場【とうきょうげきじょう】(映像) (ただしロケが東劇かどうかは確認できない) 通称東劇。現・東京都中央区築地四―一―一東銀座東劇ビル三階。東銀座東劇ビルは一九七五年竣工。松竹本社が入っている。旧・東劇は木村得三郎の設計で一九三〇年竣工。歌舞伎などの芝居を上映していたが、一九五〇年から映画館となっ

た。

丸の内【まるのうち】（映像・『全集』）『全集』は「黄昏の丸の内の歩道」。映像は、「仲通り」か。重厚なレング建築前の歩道を紀子が歩いている。『宗方姉妹』の「丸の内仲通り」の項参照。三村節子（田中絹代）と田代宏（上原謙）が歩いている場面のビル街と同じ。三菱のオフィスが並ぶ、かつて一丁倫敦と呼ばれた一帯である。

のち、曾宮紀子（原節子）の縁談相手・佐竹が丸の内（『全集』では「丸ノ内」）に勤めているといわれる。

葉山【はやま】 神奈川県葉山町は三浦半島相模湾側の保養別荘地。一九二五年一月一日町制施行。

椿姫【つばきひめ】 曾宮紀子（原節子）・北川アヤ（月丘夢路）の女学校時代の恩師の綽名。話をする時ツバキを飛ばすことから。『椿姫』（一八四八年）はアレクサンドル・デュマ（フィス）（一八二四〜九五）の小説。デュマは同名の戯曲（一八四九年）も書き、ジョゼッペ・ヴェルディがオペラ化（一八五三年）した。何度か映画化もされており、グレッタ・ガルボ主演・ジョージ・キューカー監督版（一九三七年）が有名。

放送局【ほうそうきょく】 現・日本放送協会（NHK）。一九二四年、社団法人東京放送局設立。一九二六年、社団法人大阪放送局、社団法人名古屋放送局とともに社団法人日本放送協会へ。一九五〇年、放送法の公布により特殊法人日本放送協会へ。

三河島【みかわしま】 現在の東京都荒川区荒川の大半。もと三河島村と呼ばれ、一九一九年、北豊島郡三河島町。一九三二年、東京市に編入。荒川区の一部となる。一九六一年、地番整理により、三河島町の名は消えてしまった。歴史を顧みない暴挙。JR東日本常磐線三河島駅と京成本線新三河島駅にその名を留める。同級生

が「放送局やめてお嫁に行く」先が「三河島第一班」だと、北川アヤ（月丘夢路）がいう。「第一班」というのがよく分からないが、戦時中の勤労奉仕に関連するか。曾宮紀子（原節子）の体調につき、小野寺讓（三島雅夫）が「やっぱり戦争中無理に働かされたのがたたったんだね」といつていた。『全集』では「やっぱり戦争中海軍なんかで働かされたのがたたったんだね」。

16【じゅうろく】（映像） 田口勝義（ブーちゃん）（青木放屁）が着ている子ども用野球ユニフォームの背番号。読売東京巨人軍の川上哲治一塁手（一九二〇年〜）の背番号を付けさせている。バットにエナメルを塗り赤バットにしたという、曾宮紀子（原節子）とのやりとりがある。「赤バット」の川上、「青バット」の太下弘（一九二二〜七九年）と併称された。

太下はセネターズ、東急フライヤーズ、急映フライヤーズ、東急フライヤーズ、西鉄ライオンズに所属。背番号は³⁰。映画公開時は東急。

北鎌倉【きたかまくら】 JR東日本（映画公開時は国鉄）横須賀線北鎌倉駅及びその付近。

東大【とうだい】 東京大学。一八七七年設置の国立大学。旧・東京帝国大学。現・東京都文京区本郷七―三―一。

理科【りか】 ここでは東大理学部のこと。曾宮紀子（原節子）の縁談相手・佐竹の出身校。佐竹は三十四歳といわれているので、東京帝国大学理学部の卒業。

伊予【いよ】 愛媛県の旧国名。

松山【まつやま】 愛媛県松山市は愛媛県の県庁所在地。一八八九年二月一五日市制施行。

アメリカ アメリカ合衆国。

ゲリー・クーパー Gary Cooper。アメリカの俳優。一九〇一〜六一年。田口まよ（杉村春子）がいう「こないだ来た野球映画」はサム・ウッド『打撃王』（原題『The Pride of the Yankees』）（一九四二年）。日本公開は一九四九年。ニューヨーク・ヤンキースの一塁手・ルー・ゲーリック（一九〇三〜四一年）の伝記映画。ドイツ移民の子ゲーリック（クーパー）が苦学の末ヤンキースに入り活躍し、難病に倒れ引退するまでを描く。クリーンアップを組んだベイブ・ルース（一八九五〜一九四八年）が本人役で出演。

この作品に犬の種類としてエアデルが出てくる。『風の中の牝鷄』（一九四八年）で、雨宮時子（田中絹代）と井田秋子（村田知英子）が荒川土手で交わす会話の中にエアデルが出ていた。『打撃王』日本公開は『風の中の牝鷄』のあとなので、ここから取ったとまではいわないが、小津はシンガポールで『打撃王』を観ていたかもしれない。

能楽堂【のうがくどう】（『全集』） ロケは染井能舞台。一九一九年から一九六五年まで東京・染井の松平頼寿伯よりなが爵邸にあった。現在は横浜能楽堂（現・横浜市西区紅葉ヶ丘二七二）に移築復元されている。

「杜若」【かきつばた】 謡曲。作者不詳。一四六四年の上演記録がある。都の妻に思いをはせる在原業平が、自分の本体は仏であるといい、杜若の精となって舞う。この能が選ばれているのは、見合いに擬せられてはいても、曾宮周吉（笠智衆）の再婚はないということを示すためだろう。観能中、三輪秋子（三宅邦子）の存在に気づいた曾宮紀子（原節子）の表情の変化が素晴らしい。

「帰りの路（戦災を受けた閑かな邸町）」【かえりのみち（せんさいをうけたしずかなやしきまち）】（『全集』）

「杜若」を観たあとの父娘。映像からは「戦災を受けた」感じは判断出来ない。たとえば、それが明らかでない『長屋紳士録』と比較して。ただ、脚本にそう書かれてあることは、この一見閑な大学教授家庭のドラマに残る戦争の傷が意図されている。「杜若」のシークウェンスから続く曾宮紀子（原節子）の表情、瞋恚を込めた表情は実に恐い。原節子の最高の表情として、黒澤明『白痴』（一九五二年）のエキセントリックな那須妙子とともに記憶されるべき。

東郷青児【とうごうせいじ】（映像）洋画家（一八九七～一九七八年）。観能のあと、曾宮紀子（原節子）は北川アヤ（月丘夢路）の家を訪れる。その「応接室」（『全集』）の壁に東郷の絵が掛かっている。「北川」は小津映画の美術・工芸品考選を担当した「貴多川」の北川靖記の名から取られているだろう。

八幡宮【はちまんぐう】（映像・『全集』）鶴岡八幡宮。「八幡さま」の項参照。

東山の塔【ひがしやまのとう】（映像・『全集』）八坂の塔。臨濟宗建仁寺派の法観寺（現・京都府京都市東山区清水八坂上町三八八）にある五重塔。

瀬田の鉄橋【せたのてつきょう】瀬田川に架かるJR西日本（映画公開時は国鉄）東海道本線の鉄橋。

名古屋【なごや】ここではJR東海（映画公開時は国鉄）東海道本線名古屋駅。尾頭橋駅と枇杷島駅の間。

米原【まいばら】ここではJR東海・JR西日本（映画公開時は国鉄）東海道本線米原駅。醒ヶ井駅と彦根駅の間。

瓢亭【ひょうてい】料亭。現・京都市左京区南禅寺草川町三五。

東山【ひがしやま】（映像・『全集』）京都市東方の山嶺。東山三十六峰。映像の山の特定は難しいが、清水寺

のショットに繋がることからすれば清水山か。標高二四三メートル。

清水寺【きよみずでら】(映像・『全集』) 現・京都市東山区清水一―二九四。北法相宗大本山。清水の舞台がある。世界遺産。

高台寺【こうだいじ】 現・京都市東山区高台寺下河原町五二六。臨済宗建仁寺派。豊臣秀吉(一五三六―九八年)の菩提を弔うため高台院(北の政所・ねね・おね)(一五四九―一六二四年)が建立。

博物館【はくぶつかん】 現・京都国立博物館。現・京都市東山区茶屋町五二七。映画公開時は恩賜京都博物館。

竜安寺【りょうあんじ】(映像・『全集』) 現・京都市右京区竜安寺御陵下町一三。臨済宗妙心寺派。虎の子渡しの石庭で有名。世界遺産。

相阿弥【そうあみ】(『全集』) 生年不詳―一五二五年。室町時代後期の画家。将軍・足利義政(一四三五―九〇年)に仕える。同朋衆。竜安寺石庭の作者と伝えられるが定かではない。

奈良【なら】 奈良県奈良市は一八九八年二月一日市制施行。

「結婚行進曲」【けっこんこうしんきょく】(BGM) ワグナー作曲。オペラ「ローエングリン」(一八五〇年)第三幕より。

湯河原【ゆがわら】 神奈川県湯河原町。一九二六年、土肥村を改称し町制施行。湯河原温泉の町。

東京駅【とうきょうえき】 JR東日本(映画公開時は国鉄)東海道本線・東北本線・総武本線・中央本線・山手線の駅。神田駅と有楽町駅の間。現・東京都中央区丸の内一。

大船【おおふな】 神奈川県鎌倉市北部の地域。旧・大船町は一九四八年、鎌倉市に編入。一九三六年から二〇

〇〇年まで松竹大船撮影所があった。

由比ヶ浜【ゆいがはま】(映像) 神奈川県鎌倉市の海岸。ラストショット。『全集』では「夜の海」。滑川河口から稲村ヶ崎まで。滑川以東逗子マリーナのある飯島岬までは材木座海岸。稲村ヶ崎以西不動岬までは七里ヶ浜。

『宗方姉妹』(一九五〇年)

『朝日新聞』【あさひしんぶん】(映像) 一八七九年創刊の全国紙。

大佛次郎【おさらぎ・じろう】(映像) 小説家。一八九七〜一九七三年。「帰郷」(一九四八年)、「天皇の世紀」(一九六七〜七三年)など。

「宗方姉妹」【むねかたきょうだい】(映像) 大佛次郎の小説。一九四九年六月二五日から一二月三一日まで

『朝日新聞』に連載。

八坂の塔【やさかのとう】(映像) 『晩春』『東山の塔』の項参照。

比叡山【ひえいざん】(映像・『全集』) 京都府左京区と滋賀県大津市の境の山。八四八メートル。

京都大学【きょうとだいがく】(映像・『全集』) 一八九七年設置の国立大学。旧・京都帝国大学。現・京都市

左京区吉田本町。

医学部【いがくぶ】(『全集』) 京都大学医学部。現・京都市左京区吉田近衛町。

内科講堂【ないかこうどう】(『全集』) 京都大学医学部の講堂。

ウイルヒョウ博士【ういるひょうはかせ】 ルドルフ・ウイルヒョウ(フィルヒョー)(一八二一〜一九〇二年)。

ドイツの病理学者。ポメラニア生まれ。現代医学の基礎を築く。ベルリン大学教授。自由主義を唱えた政治家としても知られる。

山極勝三郎【やまぎわ・かつさぶろう】長野県生まれの病理学者。一八六三―一九三〇年。ドイツへ留学し、ウィルヒョウの下で学ぶ。東京帝国大学医学部教授。一九一五年、世界で初めてウサギの耳にコールタールを塗ることにより人口癌の発生に成功。ノーベル賞級の研究だったが、東洋人にはノーベル賞は時期尚早という委員の見解から受賞を逸したといわれる。なお、山極の下でコールタール塗布実験を担当したのは市川厚一（のちに北海道帝国大学獣医学部教授）。市川が作成したウサギの耳の癌標本は、北海道大学総合博物館（現・札幌市北区北一〇西八）に展示されている。

大森【おおもり】（台詞・『全集』）東京都大田区の一部。JR東日本（映画公開時は国鉄）東海道本線大森駅・京急大森町駅付近。

大連【だいらん】中華人民共和国遼寧省の都市。遼東半島先端に位置する。日露戦争後、ポーツマス条約（一九〇五年）により日本に租借。

フランス フランス共和国。

東京【とうきょう】（台詞・映像・『全集』）『長屋紳士録』の項参照。

満鉄【まんてつ】南満州鉄道。一九〇六年設立。一九四五年の敗戦まで日本の国策鉄道会社。満州経営の中心的存在だった。大連に本社があった。

神戸【こうべ】（台詞・映像・『全集』）兵庫県神戸市は一八八九年四月一日市制施行。

薬師寺【やくしじ】(映像・『全集』・台詞) 現・奈良県奈良市西ノ京町四五七。法相宗大本山。世界遺産。

薬師寺東塔【やくしじとうとう】(映像、『全集』は「その塔」) 薬師寺境内にある塔。一見六重の塔に見えるが三重の塔。

金堂【こんどう】(映像・『全集』・台詞) 薬師寺境内の堂

新薬師寺【しんやくしじ】 現・奈良県奈良市高畑福井町一三五二。華嚴宗別格本山。

月光菩薩【がっこうぼさつ】 薬師如来をはさみ、日光菩薩と対を成し、薬師三尊を構成。薬師寺金堂の国宝が有名。

唐招提寺【とうしょうだいじ】 現・奈良県奈良市五条町一三一四六。律宗総本山。

元町【もとまち】(映像・『全集』) 兵庫県神戸市の繁華街。

タイガース 現・阪神タイガース。一九三五年、大坂タイガースとして設立。戦時中阪神軍と改称するが、一九四六年から再び大坂タイガース。一九六〇年に阪神タイガースと改称し現在に至る。本拠地は阪神甲子園球場。セントラルリーグに所属。

阪神【はんしん】 阪神電気鉄道。一八九九年設立。大阪・神戸を結ぶ鉄道とその周辺の路線バスを経営。長らく阪急電鉄とライバル関係にあったが、二〇〇六年、阪急・阪神ホールディングスの完全子会社となり、阪急の傘下に下った。

コカ・コーラ(映像) 『晩春』の項参照。

京都の喫茶店にも「Coca-Cola」の看板がある。

ブルターニュ Bretagne。フランス北西部。大西洋に突き出た半島。

嵯峨【さが】 京都市右京区の嵯峨野を中心とする観光地。

帝劇【ていげき】 帝国劇場。一九一一年開場。現・東京都千代田区丸の内三。

お堀端【おほりばた】(台詞・映像・『全集』) ここでは皇居のお堀端。丸の内・日比谷あたり。

由比ヶ浜【ゆいがはま】『晩春』の項参照。

鎌倉【かまくら】『晩春』の項参照。

バッハ ヨハン・セバスチャン・バッハ(一六八五―一七五〇年)。ドイツの作曲家。

パリ フランスの首都。

北浜【きたはま】 大阪市中央区の土佐堀川南岸に沿う証券金融街。

大阪【おおさか】 大阪市は一八八九年四月一日市制施行。

京都【きょうと】(『全集』・台詞) 『晩春』の項参照。

「京都 忠親のいる寺」と『全集』にあり、映像もあるがこの寺かは未確認。

東山【ひがしやま】(『全集』) 『晩春』の項参照。

苔寺【こけでら】 西芳寺。臨濟宗。現・京都市西京区松尾神ヶ谷町五六。世界遺産。

教文館ビル【きょうぶんかんびる】(映像) 『風の中の牝鷄』の項参照。

西銀座【にしぎんざ】(『全集』) 銀座西部。有楽町寄り的一帯。かつて「銀座西」の住所表示があった。

大森【おおもり】(『全集』) JR東日本(映画公開時は国鉄)東海道本線大森駅、京浜急行本線大森海岸駅、平

和島駅、大森町駅の周辺。『全集』には「墓地（大森あたり）」とあり、映像にも線路脇の墓地が映るが、「大森あたり」かどうかは未確認。

大森駅【おもりえき】（『全集』） JR東日本（映画公開時は国鉄）東海道本線の駅。大井町駅と蒲田駅の間。『全集』には「大森駅附近のガード」とあり、映像にもガードが映るが、「大森駅附近」かどうかは未確認。

JOHNNIE WALKER【じょにー・うおーかー】（映像） 酒場アカシアにある置きもの。WHITE HORSEのものもある。

横浜【よこはま】 『晩春』の項参照。

丸の内仲通り【まるのうちなかどおり】（映像・『全集』は「丸の内 仲通り」） 『晩春』「丸の内」の項参照。
三村節子（田中絹代）と田代宏（上原謙）が並んで歩くのは、『晩春』の曾宮紀子（原節子）が歩く場面のビル街と同じ。かつて一丁倫敦と呼ばれた一帯である。

築地【つきじ】（『全集』） 東京都中央区の一部。隅田川河口の西岸。一九三三年、日本橋から魚河岸が移転し、中央卸売市場を開設。

聖路加病院【せいるかびょういん】（『全集』・映像） 現・聖路加国際病院。現・東京都中央区明石町九一。戦後、進駐軍に接収された。映像では屋上に星条旗がひらめいており、「TOKYO CENTRAL HOSPITAL ANNEX」の看板が確認出来る。

軽井沢【かるいざわ】 長野県北佐久郡軽井沢町は一九三三年、東長倉村を改称して町制施行。浅間山南東麓の避暑地。

箱根【はこね】（台詞・映像・『全集』） 神奈川県足柄下郡箱根町は一八八九年、町制施行。古くからの温泉地。

灘【なだ】 ここでは灘五郷。大阪湾北岸に沿う西宮市から神戸市にかけての酒造地域。今津郷、西宮郷、魚崎郷、御影郷、西郷。すぐれた杜氏の技量、酒造米・山田錦などの生産地であること、六甲の水があることなどにより、江戸時代より「灘の生一本」といわれる日本酒製造の拠点。

日比谷公園【ひびやこうえん】（台詞・映像・『全集』） 現・東京都千代田区日比谷公園。一九〇三年、日本最初の洋式公園として開設された。佐賀藩鍋島家・長州藩毛利家の屋敷跡。明治になり、陸軍近衛師団の練兵場となった。一九〇五年、ポーツマス条約に不満を唱える民衆が日比谷公園で決起集会を開き、日比谷焼打事件に発展した。

音楽堂【おんがくどう】（台詞・映像・『全集』） 日比谷野外音楽堂。日比谷公園の中に大小ふたつの音楽堂がある。

第一生命館【だいいちせいめいかん】（映像） 現・東京都千代田区有楽町一―二三。映画公開時はGHQ本部として進駐軍に接収されていた。

特攻隊【とっこうたい】 ここでは前島五郎七（堀雄二）の綽名。戦争中特攻隊に居たのか。「特攻崩れ」という言葉もあった。花の特攻隊で命を落とせなかったため、敗戦後デカダンな生活を送っているさまをいう。

ハムレット イギリスの戯曲家・ウィリアム・シェイクスピアの悲劇『ハムレット』（一六〇二年頃）の主人公。「To be or not to be: that is the question.」という台詞は有名。それをなぞって宗方満里子（高峰秀子）が「呑もか呑もまいか。うう。問題なんだ、これが。」という。

東京劇場【とうきょうげきじょう】(映像) 『晩春』の項参照。

星が浦【ほしがうら】(『全集』は「星ヶ浦」) 戦前の大連の地域名。海水浴場や旧・ヤマトホテルがあった。

紀州【きしゅう】 紀伊。紀ノ国。和歌山県全域と三重県北牟婁郡・南牟婁郡を併せた旧国名。

熊野川【くまのがわ】 奈良県の大峰山脈を源流とし、和歌山県・三重県を通り熊野灘に注ぐ。奈良県内では十津川と呼ばれる。

池袋【いけぶくろ】 東京都豊島区の池袋駅を中心とする巨大繁華街。第二次世界大戦後、東武東上線、西武池袋線による郊外住宅化で発展。リヒャルト・ゾルゲ、尾崎秀実、東條英機などの死刑が執行された巣鴨拘留所(巣鴨プリズン)の跡地にそびえるのがサンシャイン60である。

法隆寺【ほうりゅうじ】 現・奈良県生駒郡斑鳩町法隆寺山内一―一。聖徳宗総本山。世界遺産。

びわこ競輪【びわこけいりん】(映像) 京都市電の側面に「びわこ競輪 5月13・14・15・19・20・21」という大きな看板が貼られている。大津びわこ競輪場は一九五〇年に開設。現・滋賀県大津市二本松一―一。御所【ごしよ】(台詞・映像) 京都御所。現・京都市上京区京都御苑三。

『麦秋』(一九五一年)

由比ヶ浜【ゆいがはま】(映像・『全集』) 『晩春』の項参照。

三浦半島【みうらはんとう】(映像) 『長屋紳士録』の項参照。

北鎌倉【きたかまくら】(映像・全集) 『晩春』の項参照。

埴生の宿【はにゅうのやど】(BGM) ジョン・ハワード・ベイン原詞／里見義・訳詞／ヘンリー・ローリー・ビショップ曲、一八五二年。

大和【やまと】(台詞・映像) 奈良県の旧国名。

岩波文庫【いわなみぶんこ】(全集) 一九二七年に岩波書店から創刊。いわゆる文庫本の草分け。

戸塚【とつか】(全集) ここではJR東日本(映画公開時は国鉄)横須賀線戸塚駅。東戸塚駅と大船駅の間。

『全集』に「15 適進する電車の側面／戸塚、保土ヶ谷の間あたり——」とあるが、映像の特定は出来ない。

保土ヶ谷【ほどがや】(全集) ここではJR東日本(映画公開時は国鉄)横須賀線保土ヶ谷駅。横浜駅と東戸塚駅の間。前項「戸塚」参照。

北鎌倉駅【きたかまくらえき】(映像・『全集』 『晩春』の項参照。

『チボー家の人々』【ちぼーけのひとびと】 フランスのロジェ・マルタン・デュガール(一八八一～一九五八年)の小説。一九二二～四〇年。チボー家の長男アントワーヌは第一次世界大戦に医師として従軍。毒ガスに侵され死に至る。『麦秋』の間宮省一や小津安二郎自身を重ねてみたい誘惑にかられる。

東京【とうきょう】(映像・『全集』 『長屋紳士録』の項参照。

丸の内【まるのうち】(映像・『全集』は「丸ノ内」・台詞) 『晩春』の項参照。

丸ビル【まるびる】(映像) 『全集』には「東京 丸ノ内 あるビルディングの外景」とある。丸の内ビルディング。一九二三年竣工。二〇〇二年に立て替えられている。現・東京都千代田区丸の内二一四一。

U.S.A.【ゆー・えす・えい】(映像) 間宮紀子(原節子)のオフィスの壁に貼ってある写真ポスターの文字。

JOHNNIE WALKER【じょにー・うおーかー】（映像） 間宮紀子（原節子）のオフィスにジョニー・ウォーカーの灰皿が置いてある。『宗方姉妹』の項参照。

西銀座【にしぎんざ】『宗方姉妹』の項参照。

築地【つきじ】『全集』 『宗方姉妹』の項参照。

田むら【たむら】『全集』 田村アヤ（淡島千景）は築地の料亭田むらの娘。つきぢ田村は実在の高級料亭。

現・東京都中央区築地二―二―二一。

弁慶【べんけい】源義経（一一五九〜八九九）の従臣。僧・武蔵坊。佐竹宗太郎（佐野周二）がいう「ついに泣かぬ弁慶も」は歌舞伎十八番の内「歎進帳」の長唄。安宅あわかの関で弁慶が主君・義経を打擲うちうちやくし難を逃れ、「ついに泣かぬ弁慶も、一期の涙ぞ殊勝なる」という見せどころとなる。

津村さん【つむらさん】チャア子の結婚相手として話題になる。映画評論家・津村秀夫（Q）（一九〇七〜八五年）の名が使われているだろう。

東京駅【とうきょうえき】『晩春』の項参照。

大雅堂【たいがどう】池大雅いけのたま（一七二三〜七六年）。江戸中期の南画家。

銀座【ぎんざ】（台詞・『全集』）『晩春』の項参照。

鎌倉大仏【かまくらのだいぶつ】（映像） 高德院（現・神奈川県鎌倉市長谷四―二―二八）の阿弥陀仏。国宝。

長谷大仏【はせだいぶつ】（映像・『全集』） 前項参照。

歌舞伎座【かぶぎざ】（映像・『全集』） 現・東京都中央区銀座四―二―二五。歌舞伎専用の劇場。現在の歌

舞伎座は一九五〇年竣工。建て直しが計画されている。

「天衣紛上野初花」【くもにまごううえののはつはな】（映像） 歌舞伎座正面のショット。「第三天衣紛上野初花二幕松江邸玄関先の場」。「河内山」である。山中貞雄『河内山宗俊』（一九三六年）の存在を考えれば、この演目が選ばれているのは偶然のことではなからう。

宗俊【そうしゅん】 「御数奇屋坊主の宗俊が、頭の丸いを幸えに」と河内山宗俊が啖呵を切っているのが聞こえる。

ロンドン イギリスの首都。

横浜 【よこはま】 『晩春』の項参照。

商大【しょうだい】 東京商科大学。現・一橋大学。一八七五年に森有礼が開いた商法講習所に始まる。現・東京都国立市中二一。

カルカッタ コルカタ。インド東部の都市。

新橋【しんばし】 ここではJR東日本（映画公開時は国鉄）東海道本線新橋駅。『晩春』の項参照。

四国【しこく】 日本列島の四大島のひとつ。本州、北海道、九州に次ぐ四番目に大きい島。

善通寺【ぜんつうじ】 香川県善通寺市は一九五四年三月三一日市制施行。映画公開時は善通寺町。町制施行は一九〇一年。真言宗総本山善通寺の門前町。一八九六年、善通寺に陸軍第十一師団が設置され軍都となった。

第十一師団は山中貞雄の属する第十六師団とともに南京戦、南京大虐殺に関わる。

修善寺【しゅぜんじ】 修善寺温泉。静岡県伊豆市。

熱海【あたま】 熱海温泉。静岡県熱海市。

鎌倉【かまくら】 『晩春』の項参照。

土浦【つちうら】 茨城県土浦市。市制施行は一九四〇年十一月三日。土浦海軍航空隊が隣の阿見町にあった。

予科練である。

コカ・コーラ (映像・台詞) 『晩春』の項参照。

大磯【おおいそ】 神奈川県中郡大磯町。一八八九年四月一日町制施行。旧吉田茂邸、旧伊藤博文邸(滄浪閣)がある。

東京国立博物館【とうきょうこくりつはくぶつかん】(映像・『全集』は「国立博物館」) 一八七二年三月一〇

日創設。現・東京都台東区上野公園一三一九。

七里ヶ浜【しちりがはま】(映像) 『晩春』の項参照。

江ノ島【えのしま】(映像) 『長屋紳士録』の項参照。

八幡前【はちまんまえ】 鶴岡八幡宮の前。

長谷【はせ】 神奈川県鎌倉市の町名。高德院に長谷大仏(鎌倉大仏)がある。

駅【えき】 ここではJR東日本(映画公開時は国鉄)横須賀線鎌倉駅。『晩春』の項参照。

裏駅【うらえき】 JR東日本(映画公開時は国鉄)横須賀線鎌倉駅西口。江ノ島電鉄鎌倉駅が併設されている。

駅前【えきまえ】 JR東日本(映画公開時は国鉄)横須賀線鎌倉駅東口。バスターミナルがあり、すぐ鶴岡八

幡宮の裏参道になっている。

秋田【あきた】 秋田県秋田市は一八八九年市制施行。

県立病院【けんりつびょういん】 ここでは旧・秋田県立病院。一九四七年開設。一九五四年、秋田県立中央病院と改称。一九七一年、国に移管し、秋田大学医学部附属病院となり現在に至る。

ヘップバーン キャサリン・ヘップバーン (Katharine Hepburn) (一九〇七～二〇〇三年)。アカデミー賞主演女優賞を四度受賞。

お茶ノ水【おちゃのみず】 『全集』 JR東日本(映画公開時は国鉄)中央本線お茶ノ水駅の周辺。

昭和第一高等学校【しょうわだいいちこうとうがっこう】(映像) 現・東京都文京区本郷一―二―一五。間宮紀子(原節子)と矢部謙吉(二本柳寛)が歩いているうしろに見える。

ニコライ堂【にこらいどう】 『全集』・映像) 東京復活大聖堂。現・東京都千代田区神田駿河台四―一―三。日本ハリストス正教会の本山。一八九一年竣工。一九二三年九月一日の関東大震災で一部倒壊したが、一九二九年復興。

徐州【じょしゅう】 一九三八年の徐州会戦には小津安二郎も山中貞雄も参戦している。

『麦と兵隊』【むぎとへいたい】 火野葦平(一九〇七～六〇年)の小説。徐州会戦従軍記。

NORTHWEST AIRLINES【のーすうえすと・えあらいんず】(映像) ノースウエスト航空。一九二六年設立のアメリカの航空会社。間宮紀子(原節子)と矢部謙吉(二本柳寛)が間宮康一(笠智衆)と待ち合わせる喫茶店の壁にポスターが貼ってある。

宇都宮【うつのみや】 栃木県宇都宮市は一八九六年四月一日市制施行。

上野【うえの】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）東北本線上野駅。

青森【あおもり】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）東北本線青森駅。

田園調布【でんえんちょうふ】 東京都大田区の町名。東京都世田谷区の玉川田園調布も含め、東急電鉄田園調

布駅を中心とする高級住宅地。

庚申塔【こうしんとう】（映像） 神奈川県鎌倉市扇ガ谷一のもの。

踏切【ふみきり】（映像・『全集』） J R東日本（映画公開時は国鉄）横須賀線。神奈川県鎌倉市扇ガ谷一のもの。

佐々木さん【ささきさん】 間宮紀子（原節子）と田村アヤ（淡島千景）が秋田弁でやりとりするシークウェン

ス。女学校のクラスメイトとして秋田出身の佐々木康の名が使われているだろう。佐々木康は戦前、小津組の助監督を務め「ツーさん」の愛称で親しまれた。戦後、美空ひばり映画の担い手の一人となった。

スマトラ インドネシア共和国のスマトラ島。一九四二年から四五年まで日本が占領。二〇〇四年二月二六日のスマトラ島沖地震の大災害は記憶に新しい。

城ヶ島【じょうがしま】 神奈川県三浦市にある観光地。三浦半島南端の島。「城ヶ島の雨」（北原白秋・詞／梁

田貞・曲）（一九三三年）で知られる。

茅ヶ崎海岸【ちがさきかいがん】（映像） 『長屋紳士録』の項参照。間宮紀子（原節子）と兄嫁・間宮史子（三

宅邦子）が語らうシークウェンス。『全集』は「海岸」。鎌倉から茅ヶ崎まで来ているのはやや不自然だから、映画内では鎌倉の海なのだろうが、映像は茅ヶ崎。

姥島【うばしま】（映像）『長屋紳士録』の項参照。

烏帽子岩【えぼしいわ】（映像）『長屋紳士録』の項参照。

平島【ひらしま】（映像）『長屋紳士録』の項参照。

丹沢山系【たんだざわさんけい】（映像）『長屋紳士録』の項参照。

「雨降りお月」【あめふりおつき】 野口雨情・詞／中山晋平・曲、一九二五年。

耳成山【みみなしやま】（映像） 奈良県橿原市にある山。畝傍山、天香具山と並び大和三山のひとつ。

『お茶漬の味』（一九五二年）

三宅坂【みやげざか】（映像・『全集』） 東京都千代田区。内堀通りの桜田門から半蔵門にかけての緩やかな坂。

右手に皇居を見て登って行くと左手に警視庁、最高裁判所、国立劇場などがある。

お堀端【おほりばた】（映像・『全集』） 『宗方姉妹』の項参照。

ジャン・マレー Jean Marais（一九一三〜一九八）。フランスの俳優。

『ノンちゃん雲に乗る』【のんちゃんくもにのる】 石井桃子（一九〇七年〜）の作品。一九四七年。熊谷久虎により一九五五年に映画化。ノンちゃんに鰐淵晴子。母親役に原節子。

ノースウエスト航空【のーすうえすとこうくう】（映像） 佐竹妙子（小暮実千代）と山内節子（津島恵子）が乗っているハイヤーの窓から見えるビルの一階。『麦秋』の「NORTHWEST AIRLINES」の項参照。

『風と共に去りぬ』【かぜとともにさりぬ】（映像） 佐竹妙子（小暮実千代）と山内節子（津島恵子）が乗っ

ているハイヤーの窓から見える看板。ビクター・フレミング監督、クラーク・ゲーブル、ビビアン・リー主演、一九三九年。日本公開は一九五二年。

西銀座【にしぎんざ】(台詞・映像) 『宗方姉妹』の項参照。

PX【ピーえっくす】(台詞・映像・『全集』) Post Exchangeの略。アメリカ陸軍の酒保。ここでは和光

(『風の中の牝鶏』の項参照)。占領中、和光がPXとして使われていた。

和光【わこう】(映像) 『風の中の牝鶏』の項参照。

教文館ビル【きょうぶんかんびる】(映像) 『風の中の牝鶏』の項参照。

(雪印バ)ター・チーズ【ゆきじるしば】(映像) P X、教文館ビルのショットの左下にある

看板。『晩春』の項参照。

大磯【おおいそ】 『麦秋』の項参照。

新橋クラブ【しんばしくらぶ】 田中眞澄編纂『全日記小津安二郎』(一九九三・一二、フィルムアート社)

の一九五四年一〇月四日の項に「新橋クラブにて池田 マキノに会ふ」の記述あり。

尾張町【おわりちょう】 現・東京都中央区銀座五および六の一部の旧町名。

歌舞伎【かぶき】 ここでは歌舞伎座。『晩春』の項参照。

海老蔵【えびぞう】 九代目市川海老蔵。十一代目市川團十郎(一九〇九〜六五年)。海老蔵時代は一九四〇年

から六二年。

ピカデリー 丸の内ピカデリー劇場。

箱根【はこね】 『宗方姉妹』の項参照。

修善寺【しゅぜんじ】(台詞・『全集』 『麦秋』の項参照。

ダレス ジョン・フォスター・ダレス(一八八八〜一九五九年)。アメリカの政治家。アイゼンハワー大統領時代の國務長官。

南京虫【なんきんむし】 トコジラミ。全長八ミリの昆虫。シラミではなくカメムシの仲間。刺されると猛烈に痒い。南京の名が付いているのは、江戸時代交易が中国・オランダに限られていたことによる。谷崎潤一郎『細雪』(一九四三〜四八年)に貞之助・幸子夫妻が奈良ホテルで南京虫に食われたとある。小津安二郎は戦時中南京に行っている。『お茶漬の味』はもともと「彼氏南京へ行く」と題されていた。また、山中貞雄は中国の戦地から日本映画監督協会宛の手紙(一九三七年、日付不明)の手紙(葉書)に「此処は南京豆と南京米とそして南京虫の本場です」(『中央公論』一九三八・一一、ここでの引用は『山中貞雄作品集全一卷』一九九八・一〇、実業之日本社)と書いており、小津も読んでいる。

南京豆【なんきんまめ】 『風の中の牝鶏』の項参照。

「アルト・ハイテルベルヒ」(『全集』) マイヤー・フェルスターの戯曲。一九〇一年。

東海道線【とうかいどうせん】(『全集』・映像) 映像はどこか確認出来ず。二カ所。二カ所目だが車内アナウンスが次の停車駅・浜松を告げる。

湘南電車【しょうなんでんしゃ】(『全集』) 東海道本線の湘南地方を走る電車に付けられた愛称。

酒匂川【さかわがわ】(映像) 富士山東斜面から神奈川県西部を流れ、小田原市街北東で相模湾に注ぐ。鉄橋

に「酒匂川」の文字。

嵐山【あらしやま】（映像） 修善寺の名勝。

新井旅館【あらいりよかん】（映像） 現・静岡県伊豆市修善寺九七〇。

東京【とうきょう】（台詞・映像） 『長屋紳士録』の項参照。

「すみれの花咲く頃」【すみれのはなさくころ】 白井鉄造・詞／F・デーレ・曲。宝塚歌劇団で一九三〇年に歌われた。『全集』では「その昔の少女歌劇の歌」。

東京宝塚劇場は一九三四年開場。修善寺の宿で皆で「すみれの花咲く頃」を歌う。歌い出すのは雨宮アヤ（淡島千景）。佐竹妙子（木暮実千代）が、「ああ、よく観にいったわね。お昼から学校さぼって」という。淡島千景は開場したての東京宝塚劇場の公演を観たことから宝塚へ入団することになった。そんな経緯がこの場面作りでくすぐられている。

予備隊【よびたい】 警察予備隊 現・陸上自衛隊。一九五〇年設置。五二年保安隊、五四年自衛隊に改組。

仙台【せんだい】 仙台市は一八八九年四月一日市制施行。

新井旅館青州楼【あらいりよかんせいしゅうろう】（映像） 登録有形文化財。一八八一年。

小鶴【こづる】（『全集』） 小鶴誠（一九二二～二〇〇三年）。戦中戦後にかけてのプロ野球選手。外野手・一塁手。『お茶漬の味』の一九五二年には松竹ロビンスに所属していた。『全集』では黒田高子（上原葉子）の台詞に「やっぱり打つわねえ、小鶴……。」とあるが、映画ではない。

パリ（『全集』では「パリー」）

フランス共和国の首都。

リヨン フランス共和国第二の都市。若き日の永井荷風が住んでいた。ワインの名醸地ブルゴーニュに遠くない。
後樂園【こうらくえん】(台詞・映像) ここでは後樂園球場。正式名称は後樂園スタジアム。一九三七年開場、
八七年閉鎖。

後樂園スタジアム【こうらくえんすたでいあむ】(『全集』) 前項参照。

高島屋【たかしまや】(映像) 後樂園球場のナイター照明灯の宣伝。

大洋漁業【たいようぎょぎょう】(映像) 後樂園球場右翼スタンドの看板。

同和火災【どうわかさい】(映像) 後樂園球場右翼スタンドの看板。

ライオン歯磨【らいおんはみがき】(映像) 後樂園球場得点ボードの宣伝。

三宅【みやけ】 三宅宅三(一九二一〜二〇〇六年)。戦後のプロ野球選手。毎日オリオンズの外野手。映画で「三番レフト三宅、背番号二十七」のアナウンスが入る。

別当【べっとう】 別当薫(一九二〇〜一九九年)。戦後のプロ野球選手。『お茶漬の味』の一九五二年は毎日オリオンズ。映画で「四番センター別当、背番号二十五」のアナウンスが入る。

協力殺虫剤アース【きょうりよくさつちゅうざいあーす】(映像) 後樂園球場の看板。

ストレプトマイシン明治【すとれぷとまいしんめいじ】(映像) 後樂園球場の看板。

富士屋ホテル【ふじやはてる】(映像) 後樂園球場の看板。

新橋【しんばし】 ここでは新橋^{とよは}云者。

赤坂【あかさか】 ここでは赤坂^{とよは}云者。

西銀座【にしぎんざ】 ここでは西銀座のホステス。『宗方姉妹』の項参照。

目白【めじろ】 東京都豊島区の町名。高級住宅街。学習院がある。

ビオフェルミン（映像） 後楽園球場の看板。

福助スポーツ靴【ふくすけすけすぽーつぐつ】（映像） 後楽園球場の看板。

森永キャラメル【もりながきゅらめる】（映像） 後楽園球場ナイター照明灯の宣伝。

東郷青児【とうごうせいじ】 佐竹妙子（木暮実千代）の部屋の壁にかかっている絵。

カロリー軒【かりりーけん】（映像） 岡田登（鶴田浩二）が佐竹茂吉（佐分利信）を案内するトンカツ屋。『東

京の合唱』^{コウキョウ}（一九三二年）で大村先生（斎藤達雄）が始めるライスカレー屋もカロリー軒だった。ちなみに、

お茶ノ水は明治大学の近くにキッチンカロリー（東京都千代田区神田小川町三一〇江本ビル一階）というボ
リュームが売りの洋食屋がある。

天津どんぶり【てんしんどんぶり】 カロリー軒（前項）でトンカツを食ったあと、パチンコをしながら岡田登

（鶴田浩二）が「あすこの天津どんぶりってのまなかなかうまいんですよ」（『全集』では「天津丼」と佐竹茂

吉（佐分利信）にいう。

Bireley's【ばりーす】（映像） 平山定郎（笠智衆）の働くパチンコ屋の壁に「バヤリース・オレンジ」のポ

スターが貼っている。

三河島【みかわしま】 佐竹茂吉（佐分利信）は「みかわじま」と発音している。『晩春』の項参照。

シンガポール シンガポール共和国。イギリスの植民地だったが、一九四二年二月一日、日本に占領された。

一九四五年までの日本統治下では昭南島と改名された。

ノース・ブリッジ ノース・ブリッジ・ロード。シンガポールの繁華街。

「戦友の遺骨を抱いて」【せんゆうのいこつをだいて】 軍歌。達原実・詞／松井孝造・曲。一九四三年。達原は三重県の人。宇治山田中学校出身。小津と同窓。戦争中の上官・佐竹茂吉（佐分利信）と再会した平山定郎（笠智衆）が歌い出す。歌われているのは一番と四番。採録すると「一番乗りをやるんだと／力んで死んだ戦友の／遺骨を抱いて今這入る／シンガポールの街の朝」、「戦友よ見てくれあの凧いだ／マラッカ海の十字星／夜を日についだ進撃に／君と眺めたあの星を」。『全集』では四番ではなく三番の歌詞が記されている。「負けずぎらひの戦友の／遺品の国旗をとりだして／雨によくれた寄書を／山の頂上に立ててやる」。

マラッカ海【まらっかかい】 マラッカ海峡。マレー半島とスマトラ島の間の海峡。前項参照。

おおいそ（映像） 大磯駅の柱の駅名板。JR東日本（映画公開時は国鉄）東海道本線の駅。平塚駅と二宮駅の間。

横浜【よこはま】（映像） JR東日本（映画公開時は国鉄）東海道本線大磯駅にある行先表示案内。『晩春』の項参照。

大磯の海岸【おおいそのかがいがん】（『全集』） 映画にはなく、代わりに大磯駅（「おおいそ」の項参照）の空ショット。

スウェーデン スウェーデン王国。ヨーロッパ北部スカンジナビア半島に位置する。

慶応【けいおう】 慶応義塾大学。福澤諭吉により一八五八年に開塾。現・東京都港区三田二一―一五―四五。

東劇【とうげき】 東京劇場。『晩春』の項参照。

歌舞伎座【かぶぎざ】（映像・『全集』・台詞） 『麦秋』の項参照

（京）鹿子娘道成寺【きょうかのこむすめどうじょうじ】（映像） 歌舞伎座正面の看板。歌舞伎座では一九五二年一〇月、七代目尾上梅幸により上演されている。『お茶漬の味』の公開と全く同時である。リアルタイムのロケは不可能だから、前もって看板の撮影をするなど便宜を図ってもらったのかもしれない。

競輪場【けいりんじょう】（映像・『全集』） 場所は確認できない。一九四九年から七二年まで東京都文京区に後楽園競輪場があった。田中眞澄編纂『全日記小津安二郎』（一九九三・一二、フィルムアート社）には、後楽園競輪場のほか、神奈川県の平塚競輪場、小田原競輪場の記事が頻出。小津はよく車券を買っていた。また、茅ヶ崎館に競輪の選手が合宿に来たとの記事もある。

後楽園【こうらくえん】（映像） ここでは後楽園競輪場。三来元ラーメン（次々項）のある露地に「6月2・3・4・5・6・後楽園」の看板が立っている。

川崎【かわさき】（映像） ここでは川崎競輪場。三来元ラーメン（次項）のある路地に看板が立っている。

三来元ラーメン【みきもとらーめん（さんらいげんらーめん）】 セット。岡田登（鶴田浩二）と山内節子（津島恵子）がラーメンを食べる店。

「桑港のチャイナ街」【サウザンポーツ】（映像） 前項・三来元ラーメンでかかっている歌謡曲。渡辺はま子・歌／佐伯孝夫・詞／佐々木俊一・曲。一九五〇年。

「改造」【かいぞう】（映像） 佐竹茂吉（佐分利信）が読んでいる総合雑誌。

埼玉【さいたま】 埼玉県。

長野【ながの】 長野県。

朝日【あさひ】 佐竹茂吉（佐分利信）が好きな煙草。妻・妙子（木暮実千代）が夫の朝日好きを嫌がるのは、大衆煙草だから。どんな煙草を吸うかがステイタスを表す。

浜松【はままつ】 ここではJR東海（映画公開時は国鉄）東海道本線浜松駅。天竜川駅と高塚駅の間。

名古屋【なごや】 ここではJR東海（映画公開時は国鉄）東海道本線名古屋駅。『晩春』の項参照。

京都【きょうと】 ここではJR西日本（映画公開時は国鉄）東海道本線京都駅。山科駅と西大路駅の間。

大阪【おおさか】 ここではJR西日本（映画公開時は国鉄）東海道本線大阪駅。新大阪駅と塚本駅の間。ただし、新大阪駅の開業は一九六四年なので、映画公開時は東淀川駅と塚本駅の間。

JOHNNIE WALKER【じょにー・うおーかー】（映像） 佐竹茂吉（佐分利信）が社長室に呼ばれていくと、そこにジョニー・ウォーカーの灰皿がある。『宗方姉妹』『麦秋』の項参照。

ウルグアイ（『全集』は「ウルガイ」と記す） ウルグアイ東方共和国。FIFAワールドカップ初代王者（一九三〇年）となったサッカー強豪国であり、一九五〇年にも優勝している。五井信は『お茶漬の味』を、戦時中シンガポールを侵略した男が戦後ウルグアイを侵略しに行く物語と読んでいた（映画鑑賞と批評の夕べ九段木曜レイトショー（二松学舎大学）、二〇〇六・一一・九、二〇〇六年度第一九回『お茶漬の味』小津安二郎——読解の試みⅡ——）。

落合長崎【おちあいながさき】 東京都新宿区。都営地下鉄落合長崎駅周辺。もちろん映画公開時に大江戸線は

存在していない。

神戸市須磨区離宮道三十二【こうべしすまくりきゅうみちさんじゅうに】 佐竹妙子（木暮実千代）の実家住所。

羽田空港【はねだくこうこう】（映像・『全集』） 東京国際空港。一九三一年八月二五日開港。現・東京都大田区羽田空港。

PAA【ピーえいえい】（映像） 佐竹茂吉（佐分利信）がウルグアイへ飛ぶ飛行機。パンアメリカン航空。Pan American World Airways。一九二七年設立、一九九一年破産消滅。

須磨【すま】 兵庫県神戸市の区名。

神戸【こうべ】 『宗方姉妹』の項参照。

モンテヴィデオ ウルグアイの首都。

浦島太郎【うらしまたろう】 浦島伝説の主人公。助けた亀に連れられて竜宮城へ行き、三年を暮らす。別れに際し乙姫から玉手箱を貰うが、帰郷後、禁を破り開くと、立ちあがる白煙とともに老翁となった。

迎賓館【げいひんかん】 現・東京都港区元赤坂二一一一。旧・赤坂離宮。一九〇九年、片山東熊の設計により、東宮御所として竣工。一九四八年、国立国会図書館の仮庁舎として開館。一九六一年まで。一九七四年から迎賓館。

『東京物語』（一九五三年）

尾道【おのみち】（映像・『全集』・台詞） 広島県南東部。瀬戸内海に臨む港湾都市。一八九八年四月一日市

制施行。

尾道水道【おのみちすいどう】（映像） 瀬戸内海の尾道市街と向島の間の狭い水道。まるで川である。幅約三百メートル長さ八キロに及ぶ。別称・尾道瀬戸。

向島【むかいしま】（映像） 尾道市街対岸の島。広島県御調郡向島町と御調町から成っていたが、二〇〇五年三月二十八日、尾道市に編入合併。

住吉神社【すみよしじんじや】（映像） 現・広島県尾道市土堂二一〇一―一二。映画の冒頭。石灯籠が大きく映し出される。現在もほぼ変わらぬ姿。

中央棧橋【ちゅうおうさんばし】（映像） 商工会議所ビル（現・広島県尾道市土堂二一〇一―一三）前の棧橋。今は使用されていないが、面影を留める。

栗吉材木店【くりよしざいもくてん】（映像） 朝、子どもらが小学校へ通うショットに映る看板。栗吉株式会社は今も広島県尾道市久保二一六―一五に実在する。

浄土寺【じょうどじ】（映像） 真言宗泉涌寺派大本山。現・広島県尾道市東久保町二〇一―二八。

大阪【おおさか】（台詞・映像・『全集』 『宗方姉妹』の項参照。台詞部分と東京駅の案内版（『東海道線』の項（後出）参照）はJR西日本（映画公開時は国鉄）大阪駅。『お茶漬の味』の項参照。

東京【とうきょう】（台詞・『全集』・映像） 『長屋紳士録』の項参照。

千住火力発電所【せんじゅかりょくはつでんじょ】（映像） 一九二六年竣工、一九六四年解体。現・東京都足立区千住桜木一―一三一―一。四本煙突はお化け煙突と呼ばれ有名だった。見る場所により、一本、二本、三本、

四本と本数が変わるからである。五所平之助『煙突の見える場所』（一九五三年）などに姿を留める。

『東京物語』で東京への導入となる空ショットでは、四本煙突ならぬ六本の煙突が映し出される。これは左奥四本のお化け煙突のはるか右手前二本の煙突を重ねて撮ったもの。手前の煙突はお化け煙突に比べてかなり低い筈だが、同列に見える。遠近法と小津ローアングルの魔術。この点については、広瀬美治氏（全国小津安二郎ネットワーク）の教示を受けた。私がコーディネートを努めた『東京物語』（小津安二郎——読解の試み——）（映画鑑賞と批評の夕べ九段木曜レイトショー、二〇〇六・六・八、二松学舎大学九段校舎）の席上でのことである。「痙攣するデジャ・ヴュ——ビデオで読む小津安二郎——」⑨『東京物語』——死の影の下に——『北海道武蔵女子短期大学紀要』37、二〇〇五・三）に四本煙突ではないように書いたが、訂正する。うらら美容院へ移る前の空ショットは四本煙突。

堀切駅【ほりきりえき】 現・東京都足立区千住曙町三四一。東武鉄道伊勢崎線の駅。牛田駅と鐘ヶ淵駅の間。うしだ（映像） 堀切駅にある隣駅の表示。前項「堀切駅」参照。

（か）**ねがふち**（映像） 前項と同じ。

後楽園ス（タチアム）【こうらくえんす（たちあむ）】（映像） 『お茶漬の味』の「後楽園」の項参照。「内科小児科平山医院スグ此ノ土手ノ下」の看板の横に貼ってあるプロ野球オールスター戦のポスター。一九五三年のオールスター・ゲームは七月一日後楽園、六日甲子園、八日中日スタジアムで行われた。

中日スタ（チアム）【ちゅうにちすた（ちあむ）】（映像） 一九四八年開場。一九七五年、ナゴヤ球場に名称変更。前項参照。

甲子園【こうしえん】（映像） 阪神甲子園球場。一九二四年開場。前々項参照。

荒川土手【あらかわどて】（映像） 荒川（『風の中の牝鷄』の項参照）の堤防。

東京駅【とうきょうえき】（台詞・映像） 『晩春』の項参照。

台東区【たいとうく】 平山周吉（笠智衆）は「だいとうく」と発音している。

『シミ抜き人生』【しみぬきじんせい】（映像） うらら美容院に貼ってある松竹映画のポスター。野崎正郎監督、

幾野道子、三橋達也主演。一九五三年八月二日公開。その左にもう一枚ポスターが貼ってある。野村芳太郎

『さんびら先生とお嬢さん』（一九五三年）ではないかと思われるが確認できない。高橋貞二、淡島千景主演。

八月五日公開。

源氏焼酎【げんじしょうちゅう】（映像） うらら美容院の開いている扉から向かいの酒屋に貼られた看板が見

える。力正宗、源氏焼酎、トリスウキスキー、大黒葡萄酒、キリンビールの珺瑯看板ほうろうやポスターがきっちり

矩形の中に収まる。キッコーマン、利久、富久娘の看板もその左に。

金車亭【きんしゃてい】 浅草六区にあった講談小屋。

荒川【あらかわ】（映像） 『風の中の牝鷄』の項参照。

巢鴨【すがも】 東京都豊島区の東部地区。とげぬき地蔵尊の高岩寺（現・東京都豊島区巢鴨三―三五―二）の

門前町。

浪花節【なにわぶし】 浪曲。三味線を伴奏とする語りもの。

高峰秀子【たかみねひでこ】（映像） うらら美容室で金子志げ（杉村春子）が使っている団扇に印刷されてい

る写真。服部修（十朱久雄）の家でも同じ団扇を使用。

丸の内【まるのうち】（映像・『全集』（表記は「丸の内）」） 『晩春』の項参照。「遊覧バス」（『全集』）の中か

ら見る風景。バスの窓には「夜の東京」と書いてある。コースの名前であろうが、映画では「夜の東京」を巡ったかどうか分からない。夕食は紀子のアパートで店屋物の出前を取っている。

大東京【だいとうきょう】 東京。メガロポリス東京ということ。大江戸というに似たり。

宮城【きゅうじょう】（『全集』） 皇居の戦前の名称。「皇居」の項参照。

千代田城【ちよだじょう】 江戸城。一四五七年、太田道灌が築城。一五九〇年、徳川家康が入城し、江戸時代を通じて徳川將軍家の居城となる。

皇居【こうきょ】 一八六八年、江戸城は明治新政府に明け渡され、東京城（とうきょうじょう）。六九年、皇城、八八年、宮城、一九四八年、皇居と呼び名が変遷。

太田道灌【おたどうかん】 一四三二〜一四八六年。室町時代の武将。千代田城（江戸城）を築城。

日本テレビ【にほんてれび】（映像） 日本最初の民放テレビ局。東京都千代田区二番町にテレビ塔を持っている。

た。映画で皇居向こうに見えるのがそれである。「痙攣するデジャ・ヴュ——ビデオで読む小津安二郎——」⑨ 『東京物語』——死の影の下に——」（『北海道武蔵女子短期大学紀要』37、二〇〇五・三）で「竣工前の東京タワー」と書いたが、それは間違い。

銀座【ぎんざ】（映像・『全集』） 『晩春』の項参照。

銀座ワシントン靴店【ぎんざわしんとんくつてん】（映像） 現・東京都中央区銀座五〇七〇七。現在は地下一

階二階。一階から五階はUNITOLO。

千歳【ちとせ】(映像) 現・東京都中央区銀座五―七―六。現在は銀座第2岩崎ビル。

オリンピック銀座支店【おりんぴっくぎんざしてん】(映像) 前項に同じ。

大黒屋【だいくくや】(映像) 現・東京都中央区銀座五―七―六。婦人用小物雑貨店。現在は銀座大黒屋。

日本堂【にほんどう】(映像) 現・東京都中央区銀座五―七―五。時計店。現在は田崎真珠。

鳩居堂【きゅうきょどう】(映像) 現・東京都中央区銀座五―七―四。香、筆、墨、書画用品、便箋などを扱う。

三愛【さんあい】(映像) 現・東京都中央区銀座五―七―二。婦人用品専門店。現在は三愛ドリームセンター。

営団地下鉄銀座駅出入口【えいだんちかてつぎんざえきでいりぐち】(映像) 現在は東京メトロ銀座駅A2出入口。

和光【わこう】(映像) 『風の中の牝鶏』の項参照。

教文館ビル【きょうぶんかんびる】(映像) 『風の中の牝鶏』の項参照。

松屋【まつや】(映像) 銀座店。現・東京都中央区銀座三―六―一。

国会議事堂【こっかいぎじどう】(映像) 現・東京都千代田区永田町一。一九三六年竣工。

同潤会平沼町アパートメント【どうじゅんかいひらぬまちょうあぱーとめんと】(映像) 横浜市平沼町(現・

横浜市西区平沼)にあった同潤会アパート。平山紀子(原節子)が住むという設定なので、物語内では東京にあるということになる。

鎌倉【かまくら】 『晩春』の項参照。

Riso【りんそ】(映像) アメリカの洗剤。平山紀子(原節子)の部屋にある。

ライオン歯磨【らいおんはみがき】(映像) 平山紀子(原節子)の部屋にある。『お茶漬の味』の項参照。

熱海【あたま】(台詞・映像・『全集』 『麦秋』の項参照。

初島【はつしま】(映像) 静岡県熱海市。相模灘に浮かぶ島。

八幡山【やわたやま】(映像) 静岡県熱海市。ロープウェイで登れる。

大船 松栄会【おおふな しょうえいかい】(映像) 熱海の旅館の大時計のガラスに「贈 大船 松栄会」と書かれている。

「湯の町エレジー」【ゆのまちえれじー】 近江俊郎・歌／野村俊夫・詞／古賀政男・曲、一九四八年。映画では流しの艶歌師が庭で歌っている。

「燦めく星座」【きらめくせいざ】 灰田勝彦・歌／佐伯孝夫・詞／佐々木俊一・曲、一九四〇年。千葉泰樹

『秀子の応援団長』(一九四〇年) 主題歌。うらら美容院の団扇に次いで、ここでも高峰秀子に繋がっている。

映画では艶歌師たちが「湯の町エレジー」に続けて歌う。

伊豆【いず】 静岡県東部と伊豆諸島を含めた旧国名。豆州。女中(PCは無視)たちが掃除をしながら「湯の町エレジー」の冒頭をくちずさむ。「伊豆の山々月あわく灯りにむせぶ湯のけむり」。

歌舞伎【かぶき】 ここでは歌舞伎座。『晩春』の項参照。

寛永寺旧本坊表門【かんえいじききゅうほんぼうおもてもん】(映像) 現・東京都台東区上野公園。重要文化財。

黒門。

上野公園【うえのこうえん】(映像・『全集』・台詞) 東京都台東区の公園。

根ぎし 小桃【ねぎし こもも】(映像) 寛永寺石柱に彫られた寄進者名。

根ぎし 表具店 吉野【ねぎしひょうぐてん よしの】(映像) 前項に同じ。

根ぎし 上田屋【ねぎし うえだや】(映像) 前項に同じ。

根ぎし 旅館 くら屋【ねぎしりょかん くらや】(映像) 前項に同じ。

根ぎし 清乃美容室【ねぎし きよのびようしつ】(映像) 前項に同じ。

根ぎし 不二ネオン【ねぎし ふじねおん】(映像) 前項に同じ。

根ぎし おとわ【ねぎし おとわ】(映像) 前項に同じ。

根ぎし ふき子【ねぎし ふきこ】(映像) 前項に同じ。

根ぎし けい子【ねぎし けいこ】(映像) 前項に同じ。

根ぎし 山登【ねぎし やまと】(映像) 前項に同じ。

雷門あさくさ旅館 堀千恵【かみなりもんあさくさりょかん ほりちえ】(映像) 前項に同じ。

旧水戸藩家老 曾孫三木啓次郎 三木左太夫之幹【きゅうみとはんかろう そうそんみきけいじろう みきさだ

ゆうこれみき】(映像) 前項に同じ。

南京豆【なんきんまめ】(『全集』) 平山周吉(笠智衆)・とみ(東山千栄子) 夫妻が寛永寺門前に坐って何か

食べている。映像では南京豆であるとはしかと確認できない。『風の中の牝鶏』の項参照。

東京消防庁【とうきょうしょうぼうちよう】(映像) 寛永寺門前に木札。現在は右手に「文化財愛護 重要文

化財 寛永時 旧本坊表門 江戸時代(寛永年間) 火気厳禁 HITACHIの立看板。左手に「山門は重要

文化財です この周囲15m以内は 禁煙となっております」の立看板がある。

両大師橋【りょうたいしげし】(映像) 上野駅北側にある東北本線の跨線橋。

西御所【にしごしよ】 広島県尾道市の町名。

千光寺【せんこうじ】 真言宗。大宝山権現院。現・広島県尾道市東土堂町一五一。

伊坂【いさか】 『全集』の表記に従ったが、この服部家の法科大学生の名には井阪榮一の名が反映しているだ

ろう。井阪榮一は宇治山田中学校で小津安二郎と同級生。田中眞澄編纂『全日記小津安二郎』(一九九三・一

二、フィルムアート社) にしばしば登場する。

上野広小路【うえのひろこうじ】(『全集』) 映像では上野広小路かどうか確認できず。

「軍艦マーチ」【ぐんかんマーチ】(BGM) 「軍艦」「軍艦行進曲」ともいう。鳥山啓・詩／瀬戸口藤吉・曲、

一八九七年ごろ。

大衆酒場 仁王門【たいしゅうさかば におうもん】 上野広小路の酒場のネオン。

竹村家【たけむらや】(台詞・『全集』(表記は「竹村屋」・映像) 現・広島県尾道市久保三一四一海岸。

『東京物語』尾道ロケの際、小津らが滞在した旅館。登録有形文化財。

大宮【おおみや】 「おでん焼魚 加代」の店内に貼られているポスター。大宮競輪場のものだろう。大宮競輪

場は一九三九年開設。現・埼玉県さいたま市大宮区高鼻町四大宮公園内。店内にはほかにキリンビールのポス

ターも貼られている。

東海道線【とうかいどうせん】（映像）　ここでは東京駅の案内版。

京都【きょうと】（映像）　ここではJR西日本（映画公開時は国鉄）東海道本線京都駅。『お茶漬の味』の項参照。

神戸【こうべ】（映像）　ここではJR西日本（映画公開時は国鉄）東海道本線・山陽本線神戸駅。元町駅と兵庫駅の間。

博多【はかた】（映像）　ここではJR九州（映画公開時は国鉄）鹿児島本線博多駅。吉塚駅と竹下駅の間。

沼津【ぬまづ】（映像）　ここではJR東日本（映画公開時は国鉄）東海道本線沼津駅。三島駅と片浜駅の間。

豊橋【とよはし】（映像）　ここではJR東海（映画公開時は国鉄）東海道本線豊橋駅。二川駅と西小坂井駅の間。

浜松【はままつ】（映像）　ここではJR東海（映画公開時は国鉄）東海道本線浜松駅。『お茶漬の味』の項参照。

広島【ひろしま】（映像）　ここではJR西日本（映画公開時は国鉄）山陽本線広島駅。天神川駅と横川駅の間。

筑紫【つくし】（映像）　東京・博多、東京・鹿児島を結ぶ急行の名前。

安芸【あき】（映像・台詞（アナウンス））　東京・広島、東京・岡山を結ぶ急行の名前。

呉線【くれせん】（映像）　JR西日本。広島県三原市の三原駅と安芸郡海田町の海田市駅の間の路線。

久里浜【くりはま】（映像）　ここではJR東日本（映画公開時は国鉄）横須賀線久里浜駅。終点。隣は衣笠駅。

名古屋【なごや】（映像）　ここではJR東海（映画公開時は国鉄）東海道本線名古屋駅。『晩春』の項参照。

岐阜【ぎふ】（映像）　ここではJR東海（映画公開時は国鉄）東海道本線岐阜駅。木曾川駅と西岐阜駅の間。

大阪城【おおさかじょう】(映像・『全集』) 豊臣秀吉が一五八三年に築城開始。一六一五年の大坂夏の陣で炎

上。一六二九年、徳川秀忠により再建。

大阪鉄道管理局【おおさかてつどうかんりきょく】(映像) 平山敬三(大坂志郎)とその先輩(安部徹)が話をしている構内事務所に見える文字。

松阪【まつざか】 平山敬三(大坂志郎)は「まつつあか」と発音している。

鹿児島【かごしま】 ここではJR九州(映画公開時は国鉄)鹿児島本線・日豊本線終点の鹿児島駅。隣は鹿児島中央駅。

福善寺【ふくぜんじ】 現・広島県尾道市長江一―九一。浄土真宗。平山とみ(東山千栄子)の葬儀が行われる寺のロケ地。墓地。

住吉祭【すみよしまつり】 尾道の住吉神社祭。旧暦六月二八日前後の土曜日。尾道水道に御座船、供船、遊覧船がひしめき、花火が空と水を焦がす。

大三島【おおみしま】 愛媛県。瀬戸内海芸予諸島の島。大山祇神社おおやまづみがある。大三島町と上浦町から成っていたが、二〇〇五年一月一六日、今治市と合併した。

日立造船【ひたちぞうせん】(映像) 一九三四年設立。一九四三年、向島工場操業開始。

浄土寺多宝塔【じょうどじたほうとう】 浄土寺(別項)境内。大日如来と脇侍わきざしを安置する。一三二八年建立。国宝。

「ゆうべのかね」(BGM) フォスターの「主人公は冷たい(き)土の下に」に吉丸一昌が訳詞を付けたもの。

加藤義清の訳詞「春風」の方がポピュラーだが、あえて吉丸訳が選ばれている。

筒湯小学校【つつゆしょうがっこう】(映像) 平山京子(香川京子)が勤めている小学校のロケ地。二〇〇〇年三月廃校。現・広島県尾道市東久保町二〇一四。

『早春』(一九五六年)

六郷の土手【ろくごうのどて】(『全集』・台詞) 六郷は東京都大田区南部。六郷土手は多摩川左岸に接する。
(月桂)冠【げっけい)かん】(映像) 「冠」の部分だけが映されるネオン広告塔。上部を大胆にカットしてしまふ小津好みの画造り。月桂冠は商品名、会社名。一六三七年創業の酒造メーカー。現・京都市伏見区南浜町二四七。

区役所【くやくしょ】 ここでは大田区役所。現・東京都大田区蒲田五―一三一―一四。大田区は一九四七年、大森区と蒲田区が合併して誕生。

明治【めいじ】(映像) 田村精一郎(宮口精二)・たま子(杉村春子)夫妻方にある牛乳箱。「明治牛乳」(後出)参照。

蒲田駅西口【かまたえきにしぐち】(映像・『全集』) 蒲田駅(後出)の西口。

目蒲線【めかません】(『全集』) 東京急行電鉄(東急)。目黒・蒲田間。一九二三年開業。二〇〇〇年八月六日、目黒線と多摩川線に分割し、消滅。

池上線【いけがみせん】(『全集』) 東京急行電鉄(東急)。五反田・蒲田間。一九二二―二八年に開業。

小町建設【こまちけんせつ】 蒲田駅西口（前出） 近くにある。

立花屋【たちばなや】 蒲田駅西口（前出） 近くの電柱に「質 立花屋」の看板がある。立花屋質店蒲田店（現・

東京都大田区蒲田本町二―一―二二）は現存する。

中井医院【なかいいいん】 蒲田駅西口（前出） 近くの電柱に看板がある。

蒲田（台詞・『全集』） ここでは蒲田駅（後出）。

大宮【おおみや】 現・さいたま市大宮区など（映画公開時は埼玉県大宮市）。一九四〇年一月三日、旧・北

足立郡大宮町と四村が合併し市制施行。二〇〇一年五月一日、旧・埼玉県浦和市・大宮市・与野市が合併し

いたま市に。『東京物語』の項参照。

夢路別館【ゆめじべっかん】（映像） 蒲田駅西口（前出）の看板。

旅館一喜【りょかんいっき（いちよし）（かずよし）】（映像） 蒲田駅西口（前出）の看板。

プラチナ（映像） 蒲田駅西口（前出）の看板。

中谷【なかたに（や）】（映像） 蒲田駅西口（前出）の看板。

東京駅【東京駅】（映像・『全集』・台詞） 『晩春』の項参照

丸ビル【まるびる】（映像・『全集』・台詞） 『麦秋』の項参照。

仙台【せんだい】 『お茶漬の味』の項参照。『早春』公開に近い一九五五年の国勢調査での人口は三七万五、

八四四人。

味の素【あじのもと】（台詞・映像） 一九〇九年創業。

お堀端【おほりばた】 『宗方姉妹』の項参照。

明治生命館【めいじせいめいかん】 現・東京都千代田区丸の内二―一―一。岡田信一郎設計により一九三四年

竣工。一九四五年九月二日から五六年七月一八日までアメリカ極東空軍司令部として接收されていた。

蒲田駅【かまたえき】 JR東日本（映画公開時は国鉄）東海道本線の駅。大森駅と川崎駅の間。

相模湖【さがみこ】 神奈川県相模原市、津久井郡藤野町にまたがる人造湖。

江ノ島【えのしま】（台詞・映像） 『長屋紳士録』の項参照。

大津【おおつ】（『全集』・台詞） 滋賀県の県庁所在地。一八九八年一〇月一日市制施行。一八九二年五月一日、大津事件が起こった。

近江製紙【おうみせいし】 東亜耐火煉瓦（杉山正一（池部良）らの勤務先。『全集』では「東和耐火煉瓦」の

取引先。近江国おうみのくにはほぼ現在の滋賀県にあたる。

四日市【よっかいち】 三重県四日市市は一八九七年八月一日市制施行。

大阪【おおさか】 『お茶漬の味』の項参照。

池袋【いけぶくろ】（『全集』） 映像は確認できません。『宗方姉妹』の項参照。

琵琶湖【びわこ】 滋賀県。日本最大の湖。

瀬田川【せたがわ】（台詞・映像・『全集』） 滋賀県大津市。琵琶湖から流出する川。京都府で宇治川、大阪府で淀川と名称を変え大阪湾に注ぐ。

石山【いしやま】 滋賀県大津市の南部。琵琶湖南岸の観光地。

Paris【ぱり】(映像) 河合豊(山村聡)の店(BLUE MOUNTAIN)の壁に貼ってあるポスター。奥の部屋から見える。

茅ヶ崎【ちがさき】(映像) 『長屋紳士録』の項参照。

三浦半島【みうらはんとう】(映像) 『長屋紳士録』の項参照。

平島【ひらしま】(映像) 『長屋紳士録』の項参照。

姥島【うばしま】(映像) 『長屋紳士録』の項参照。

烏帽子岩【えぼしいわ】(映像) 『長屋紳士録』の項参照。

五反田【ごたんだ】(映像・『全集』・台詞) 東京都品川区の地名。東急池上線・JR(映画公開時は国鉄)山手線五反田駅の周辺。

五反田駅【ごたんだえき】(映像) 東急池上線五反田駅。始発駅。隣駅は大崎広小路駅。

大崎橋【おおさきばし】(映像) 「大崎橋市」場、大崎屋が映っている。五反田の目黒川にかかる橋。

すし元【すしもと】(映像) セット。映画内で五反田界隈にある寿司屋。小津が茅ヶ崎で愛用していた寿司元の名が使われている。現在は営業していない。

三ノ輪【みのわ】 東京都台東区の町名。東京メトロ日比谷線三ノ輪駅は台東区三ノ輪二にあるが、東京都電三ノ輪橋駅は荒川区南千住一にある。この近辺を三ノ輪と呼ぶ。浄閑寺(現・東京都荒川区南千住二一―一二)には吉原の遊女の投げ込み寺として知られ、永井荷風がこよなく愛した散策地。墓所には新吉原総霊塔、荷風詩碑のほか荒木経維夫人・陽子の墓がある。

キリンビール（映像） 北川しげ（浦辺糸子）のおでん屋（『全集』では「喜多川」）にポスターが貼ってある。
烏森神社（後出） 近くのとんかつ屋にも貼ってある。

東興園【とうこうえん】 小津愛用の銀座に実在した中華料理店。映画では「シューマイライス」を食べに行かないかと金子千代（岸恵子）を同僚が誘う。

有楽町【ゆうらくちょう】（『全集』） 東京都千代田区の町名。フランク永井「有楽町で会いましょう」（佐伯孝夫・詞／吉田正・曲、一九五八年）は有名。映像は確認できない。

割烹九重【かっぽうここのえ】（映像） 有楽町（前項）の店。

三来元ラーメン【みきもとらーめん（さんらいげんらーめん）】（映像） セット。『全集』では「支那料理屋」。杉山正二（池部良）と金子千代（岸恵子）が中華饅頭（『全集』では「支那まんじゅう」）を食べる店。『お茶漬の味』の項参照。

支那料理屋【しなりょうりや】（『全集』） 「支那」は本来、中国を指す言葉であったが、日本が差別的に使用した経緯があり、中国はこの呼称を忌避している。英語の「China」と同じではあっても、日本の場合はいかんというのである。一方、その主張に抗して、石原慎太郎、谷沢永一、鷺田小彌太など積極的に使おうとするむきもある。

支那まんじゅう【しなまんじゅう】（『全集』） 中華まんじゅう。前項参照。

鶉の木【うのき】 東京都大田区の町名。東急多摩川線鶉の木駅がある。映画公開時は目蒲線鶉ノ木駅。

西口【にしぐち】 「蒲田駅西口」の項参照。

支那ソバ屋【しなそばや】(映像・『全集』) ラーメン屋。「支那料理屋」の項参照。

大森【おおもり】『宗方姉妹』の項参照。

湯島【ゆしま】『長屋紳士録』の項参照。

お鳶【おつた】『長屋紳士録』の「婦系図」の項参照。

主税【ちから】『長屋紳士録』の「婦系図」の項参照。

「湯島の白梅」【ゆしまのしらうめ】 佐伯孝夫・詞／清水保雄・曲、一九四二年。

日比谷【ひびや】(『全集』・台詞) 映像では日比谷かどうか確認できない。青木大造(高橋貞二)が勤める日

本石油のガソリンスタンド。ブリジストンのタイヤが置いてある。

烏森神社【からすもりじんじや】(『全集』) 現・東京都港区新橋二一五―五。飲み屋街のセット。

「ああそれなのに」 美ち奴・歌／星野貞志(サトウハチロー)・詞／古賀政男・曲(一九三六年)。一九五二

年、神楽坂はん子でリバイバル。杉山正二(池部良)と金子千代(岸恵子)がお好み焼き屋の小部屋で逢い引き。千代が「空にゃ今日もアドバルーン(『全集』では「アドバルン」と「ああそれなのに」の冒頭を歌い、正二に知っているかと尋ねる。一番の続きを採録する。「さぞかし会社で今頃は／お忙しいと思うたに／あゝそれなのにそれなのに／ねえおこるのおこるのあったりまえでしょう」。千代は杉山の妻・昌子(淡島千景)のことを知っている。だが、「ああそれなのに」には春歌の替え歌があり、それを知っている読者(映画の観客)には、千代の誘惑が増幅されて見える。替え歌の一番のみ引いておく。「空じゃひばりがあれしちよる／下じゃもぐらがこれしちよる／二階じゃおやじがあれしちよる／ああそれなのにそれなのに／ねえしたく

なるのはしたくなるのはあつたりまえでしょう」。

鈴ヶ森あたり【「すぐもりあたり」】(『全集』) 「海苔、粗朶そだなどの並ぶ遠浅の海」(『全集』) とあるが、映像で

は鈴ヶ森かどうか確認できず。現・東京都品川区南大井二付近の旧称。一六五一年、鈴ヶ森刑場が設置された。丸橋忠弥、八百屋お七、白木屋お駒らが処刑された。一八七〇年廃止。

川崎【かわさき】 神奈川県川崎市の市制施行は一九二四年七月一日。

日比谷スカラ座【ひびやすからざ】(映像) 現・東京都千代田区有楽町一―一三。一九五五年に開館した東京宝直管館。『全集』には「スカラ座」。ガードを越えたビルには「サントリーウイスキー」のネオン。

『お若いデス』【おわかいです】(映像) スカラ座壁の看板。ノーマン・タウログ監督、ディーン・マーティン、ジュリー・ルイス出演、一九五五年。日本公開も一九五五年。その左には「東宝名人会」の案内。

丸の内【まるのうち】 『晩春』の項参照。

ジェラルド・フィリップ Gerard Philippe (一九二二―一九五九年)。フランスの俳優。クロード・オートタン＝ララ『肉体の悪魔』(一九四七年)、同『赤と黒』(一九五四年)など。

矢口【やぐち】 東京都大田区の町名。

仁丹【じんだん】(映像・『全集』) 仁丹と仁丹体温計のネオンサイン。

「ツレレロ節」【つーれろぶし】 池部良主演・谷口千吉『暁の脱走』(一九五〇年)で兵隊たちが「ツレレロ節」を歌っているのをなぞっている。

趙県【ちょうけん】 中華人民共和国河北省。石家荘から南東へ四十五キロほど。『全集』には「長県」とある

が、趙県か。

チャンチュウ(『全集』は「チャン・チュウ」) 中国酒。多くは白酒バイチュウを指す。山中貞雄は井上金太郎宛の中国大陸からの手紙(一九三七年一月二二日付)で「酒はチャン酒チュウをやりませす。チャン酒も内地のチャン料理チュウにある老酒もありますが、所謂チャン酒と云うのが大部分です。此奴、アワモリの様なもんです。最初はくさくて飲めませんでした。が直ぐに平気で呑む様になりました」(『中央公論』一九三八・一二、ここでの引用は『山中貞雄作品集全一卷』一九九八・一〇、実業之日本社)と書いている。小津自身も戦地で「チャン酒」を調達したであろうが、この井上宛の山中書簡を『中央公論』で読んでいた。

上野【うえの】 『長屋紳士録』の項参照。

松坂屋【まつざかや】(台詞・映像) 現・東京都台東区上野三―二九―五。映像は「清酒月桂冠」のネオン塔と並ぶ「お買物は松坂屋」(で)のネオン塔。

御徒町【おかちまち】 JR東日本(映画公開時は国鉄) 山手線御徒町駅の周辺。

川口【かわぐち】 埼玉県川口市。一九三三年四月一日市制施行。かつて鑄物の町であった。浦山桐郎『キューポラのある街』(一九六二年)の舞台。

支那鍋【しななべ】 中華鍋。「支那料理屋」の項参照。

鶯谷の駅【うぐいすだにのえき】 鶯谷駅。JR東日本(映画公開時は国鉄) 東北本線・山手線の駅。上野駅と日暮里駅の間。寛永寺霊園、入谷鬼子母神などの最寄駅。北口を出るとラブホテル街。

鶴見【つるみ】 ここではJR東日本(映画公開時は国鉄) 東海道本線鶴見駅。『晩春』の項参照。

日本【にっぽん】 「あんなのが兵隊だから日本負けたのよ」と杉山昌子（淡島千景）がいう。

放送局【ほうそうきょく】 『晩春』の項参照。

名古屋【なごや】 愛知県の県庁所在地。市制施行は一八八九年一〇月一日。

三石【みついし】（台詞・映像） 現・岡山県備前市の旧町名。一九七一年、備前町と合併して備前市となる。耐火レンガ製造の町。

中村【なかむら】 現・名古屋市中村区。豊臣秀吉（次項）の生地。

豊臣秀吉【とよとみひでよし】 一五三七〜九八年。尾張中村に百姓として生まれる。織田信長に仕え大出世を果たし、信長の死後天下を統一。

土佐【とさ】 土州。高知県の旧国名。

坂本龍馬【さかもとりょうま】 一八三六〜六七年。幕末の志士。土佐藩。薩長連合を実現させた。

『格子なき牢獄』【こうしなきろうごく】 レオニード・モギー監督、一九三八年フランス映画。

東京【とうきょう】 『長屋紳士録』の項参照。

秋田県【あきたけん】 東北地方日本海側の県。出羽国。

神田【かんだ】 東京都千代田区北東部の商業・文教地区。

姫路【ひめじ】 兵庫県南部。一八八九年四月一日市制施行。

岡山県【おかやまけん】 中国地方山陽側東部の県。備前・備中・美作の三国と備後国の一部。

清酒月桂冠【せいしゅげっけいかん】（映像） ネオン塔。「(月桂)冠」の項参照。

六郷の土堤【ろくごうのどて】『全集』・台詞 「六郷の土手」の項参照。

明治牛乳【めいじぎゅうにゅう】(映像) 杉山正二(池部良)・昌子(淡島千景) 夫妻の家にある配達用の箱。

雪ヶ谷【ゆきがや】(映像) 東京都大田区北西部住宅地区。丸ビル前に停まっているバスの行先表示。

宮田の自転車【みやたのじてんしゃ】(映像) 三浦勇三(増田順二)の下宿先から見える文字とポスター。現・

宮田工業は一八九〇年創業。国産第一号の自転車を生産。

マニラ フィリピン共和国の首都。

鷺ノ宮【さぎのみや】『全集』 西武新宿線の駅。都立家政駅と下井草駅の間。現・東京都中野区鷺宮三。映

像はこのあたりかどうか確認できず。

太閤さん【たいこうさん】 「豊臣秀吉」の項参照。

マルクス 喜劇俳優・マルクス兄弟も考えられなくもないが、ここではカール・マルクス(一八一八〜一八三三年)

か。ドイツの経済学者・思想家。『資本論』(一八六七、八五、九四年(第一巻のみ生前刊行))を著し、二十

世紀の革命理論に決定的な影響を与える。『淑女と髯』(一九三二年)の男爵・行本輝雄(月田一郎)の部屋の

壁にはマルクスの肖像が掲げられている。恐ろしい含意である。

目白【めじろ】 東京都豊島区南部の文教・住宅地区。

吉原【よしわら】 東京都台東区北東部。江戸時代から第二次世界大戦まで遊廓として栄えた。

FINLAND【ふいんらんど】(映像) 河合豊(山村總)の店(BLUE MOUNTAIN)の壁に貼ってあるポスター

の文字。

箱根【はこね】 『宗方姉妹』の項参照。

大磯【おおいそ】 『麦秋』の項参照。

池田さん【いけださん】 次項参照。

池田成彬【いけだ・せいひん（しげあき）】 一八六七～一九五〇年。米沢藩の人。慶応義塾、ハーバード大学

卒業。三井銀行を経、日本銀行総裁。第一次近衛文麿内閣で大蔵大臣兼商工大臣。戦後、A級戦犯容疑者に指定されるも解除。公職追放となり大磯（『麦秋』の項参照）に隠遁。

三井財閥【みついでいばつ】 三菱財閥・住友財閥と並ぶ日本三大財閥のひとつ。一六七三年、伊勢松阪の商人・

三井高利が越後谷呉服店（現在の三越）を江戸に開業したことに始まる。

「螢の光」【はたるのひかり】 スコットランド民謡。作詞者不詳。一八八一年、小学唱歌。

瀬田の唐橋【せたのからはし】（映像） 滋賀県大津市の南部。琵琶湖から流れる瀬田川にかかる橋。

阪窯業耐火煉瓦三【さかようぎょうたいいかれんがみつ】（映像） 三石（前出）の工場の壁に読める。「大阪窯業

耐火煉瓦三石工場」であろうか。杉山正一（池部良）が勤めるのは「東亜耐火煉瓦株式会社」。『全集』は「東和耐火煉瓦」。

『東京暮色』（一九五七年）

東京【とうきょう】（映像・『全集』・台詞） 『長屋紳士録』の項参照。

渋谷【しぶや】（映像・台詞） 現・東京都渋谷区渋谷。銀座・新宿・池袋と並ぶ巨大繁華街。

渋谷全線座【しぶやぜんせんざ】(映像) 現・東京都渋谷区渋谷一―二四一―〇。一九五六年開業の映画館。

『始めに罪あり』【はじめにつみあり】 西ドイツ・ユーゴスラビア合作映画。フランツ・カップ監督(一九五六年)。

『街の仁義』【まちのじんぎ】 フランス映画。ラルフ・アビブ監督(一九五六年)。

池袋【いけぶくろ】(『全集』) 『宗方姉妹』の項参照。『全集』では冒頭は「池袋あたり」となっているが、ロ

ケは渋谷。

エーワン (映像) 小料理屋小松の向いに見える看板。「エーワンポマード」の項(後出)参照。

月桂冠【げっけいかん】(映像) 小料理屋小松の店内にポスターが貼られている。『早春』の項参照。

清水トンネル【しみずとんねる】 JR東日本(映画公開時は国鉄)上越本線のトンネル。群馬県と新潟県を結

ぶ。一九三一年開通。九、七〇メートル。川端康成『雪国』冒頭の「国境の長いトンネル」である。

名古屋【なごや】 『早春』の項参照。

的矢【まとや】 現・三重県志摩市磯部町の矢(映画公開時は志摩郡磯部町の矢)。一九五五年二月一日、旧・

志摩郡的矢村が磯部村・神原村の東部と合併し磯部町に。二〇〇四年一〇月一日、志摩郡浜島町・大王町・志摩町・阿児町・磯部町が合併し志摩市に。伊勢志摩国立公園。的矢の牡蠣は清浄的牡蠣と呼ばれる無菌牡蠣。

佐藤忠勇(一八八七―一九八四年)が紫外線殺菌した海水シャワーを浴びせるという方法を発明し、中毒が恐

くてなかなか叶わなかった生牡蠣の生食を可能にした。一九五三年のことで、『東京暮色』の直前である。『東

京暮色』に的矢の「酢牡蠣」が出てくるのは、小津が十代を三重県で過ごしたという縁もあるにはある。だが、

それ以上に小津の食のモダニストぶりが顕著に現れているのだ。

志摩【しま】 志州。三重県南部の旧国名。現・鳥羽市と志摩市（映画公開時は志摩郡）。

安乗【あのり】 現・三重県志摩市阿児町安乗（映画公開時は志摩郡阿児町安乗）。一九五五年一月一日、旧・志摩郡安乗村が近隣六カ村と合併し阿児町に。二〇〇四年一〇月一日、志摩郡浜島町・大王町・志摩町・阿児町・磯部町が合併し志摩市に。伊勢志摩国立公園。

波切【なきり】 現・三重県志摩市大王町波切（映画公開時は三重県志摩郡大王町波切）。一九五四年八月一日、志摩郡波切町が名田村、船越村と合併して大王町に。二〇〇四年一〇月一日、志摩郡浜島町・大王町・志摩町・阿児町・磯部町が合併し志摩市に。伊勢志摩国立公園。『浮草』（一九五九年）のオープニング・ショットは波切漁港の灯台と大胆な一升瓶。完全に浮世絵だ。

賢島【かしこじま】 現・三重県志摩市阿児町賢島（映画公開時は志摩郡阿児町賢島）。英虞湾北部の小島。伊勢志摩国立公園。

御木本はん【みきもとはん】 『全集』では「御木本^{みきもと}つあん」。御木本幸吉（一八五八〜一九五四年）。真珠王。明治天皇の前で世界中の女の首を真珠で絞めたいといったのは有名。

「新薄雪物語」【しんうすゆきものがたり】（映像） 小料理屋小松に貼ってある歌舞伎のポスター。「1月2日初日 2月3日千秋楽」。「昼の部」。

「赤西蠣太」【あかにしかきた】（映像） 前項に同じ。「夜の部」。

雑司ヶ谷【ぞうしがや】（『全集』・台詞） 『全集』は「雑司ヶ谷」と表記。映像が雑司ヶ谷かどうかは確認で

きず。

日本橋【にほんばし】『全集』 映像が日本橋かどうかは確認できず。

青松寺【せいしやうじ】 現・東京都港区愛宕二一四一七。曹洞宗。

新華【しんか】(映像) 「う」の字の看板のウナギ屋の向いの店。「寿司中華そば新華」の看板。

マツイ (映像) 「う」の字の看板のウナギ屋の向いの店。

呉服橋【ごふくばし】 かつて外堀川(現・外堀通り)に架かっていた橋あるいは旧町名。橋は現・東京都中央

区八重洲一、千代田区丸の内一、大手町二に接する外堀通りと永代通りの交差点に当たる。江戸時代に呉服町、

一九四七年までに日本橋区呉服橋町があった。

ウテナ 一九二三年創業の化粧品会社。

大崎広小路【おおさきひろこうじ】(映像) 東京急行電鉄池上線の駅。五反田駅と戸越銀座駅の間。『全集』で

は「私鉄の駅」。最初の空ショットでホームの柱に「おおさきひろこ」とある。このショットでは、左下の柱

に「五反」の文字も読める。「五反田」だろうが、駅は大崎広小路と判断。次の空ショットでは画面左手の柱

に「おおさきひろこうじ」と読める。

エーワンポマード(映像) 前項ショットで「おおさきひろこうじ」の下にある宣伝。エーワンポマード本舗は

一九四六年創業。

立正大学【りっしょうだいがく】(映像) 現・東京都品川区大崎四二二一六。大崎広小路にある日蓮宗の大

学。前項のショットで看板の「大学」という文字のみ見える。

相生荘【あいおいそう】（映像・『全集』） 大崎広小路駅を望むアパート。木村憲二（田浦正巳）らが住んでいる。『風の中の牝鷄』（一九四八年）で雨宮修一（佐野周二）が渡っていたのが相生橋。また、『東京暮色』でいえば、戦前、杉山一家が住んでいた東五軒町（後出）に相生坂がある。

五反田【ごたんだ】（台詞・映像・『全集』） 『早春』の項参照。

丸善【まるぜん】 一八六九年創業の書店、高級文具・洋品店。芥川龍之介や梶井基次郎の作品にも登場するようになり、かつては文化の薫り高き西洋の窓口であった。沼田康雄（信欽三）が丸善で洋書を求めたように、高度成長期過ぎくらいまで洋書といえば丸善であり、丸善の店舗があるなしでその都市の文化度が測られるということもあった。

日本【にほん】 「日本のウイスキーも良くなりましたねえ」という沼田康雄（信欽三）の台詞。戦中から戦後にかけて、日本の酒事情はひどかった。ウイスキーは原酒が全く入っていないものも法律で認められていたし、日本酒では醸造アルコールの糖類、アミノ酸などを添加した三増酒のみならず、メチルアルコールの酒も横行していた。相島喜久子役の山田五十鈴の元夫で嵯峨美智子の父である月田一郎（一九〇九〜四五年）は、敗戦直後メチルで命を落としたのである。月田は『淑女と髻』（一九三二年）の男爵・行本輝雄。

大崎警察署【おおさきけいさつしょ】（映像） ガード下の看板。「寿荘」、「うなぎ割烹寿々喜」とともに「大崎警察署前 京南運送株式会社」とある。次のショットは「コーヒーカーザ」のネオン。

牛込【うしごめ】 東京都新宿区東部の旧区名。一八七八年、東京府十五区のひとつとして発足。一八八九年、東京市に編入。一九四七年、四谷区、淀橋区と合併して新宿区となる。

東五軒町【ひがしごけんちょう】 東京都新宿区の町名。

谷川岳【たにがわだけ】 群馬県利根郡水上町と新潟県南魚沼郡湯沢町の境の山。標高一、九七七メートル。近くに清水トンネル（前出）が通る。遭難死者数は世界一。

厚田さん【あつたさん】 寿荘で相島栄（中村伸郎）が客に「厚田さん（『全集』は「熱田さん」と表記）、ラーメンすぐ来ます」という。もちろん、撮影の厚田雄春の名を使っている。知人・友人・スタッフの名を使うのは小津がよくやったこと。

ポンチ軒【ぼんちけん】 寿荘で客（ラーメンとは別の）がポンチ軒のドライカレーを注文。もちろん五反田近くの店だろうが、ポンチ軒といえ、かつて上野御徒町にあった店でトンカツ発祥店のひとつに数えられる。

小津のトンカツ好きはよく知られており、御徒町の蓬菜屋をひいきにしていた。また後出の珍々軒と呼応する小津安二郎一流の下ネタでもある。

金鳳堂眼鏡店【きんぼうどうがんきょうてん】（映像） 珍々軒（次項）近くの踏切にある看板。金鳳堂は東京都内、首都圏、近畿にチェーン店を持つ実在の眼鏡店。『東京暮色』の珍々軒からは大森店（現・東京都大田区大森北一―一六―一六アトレ大森3F）が近い。

珍々軒【ちんちんけん】（映像・『全集』） 下村義平（藤原釜足）のラーメン屋。どこにでもありそうなラーメン屋の名前。上野のガード下にもある。

中華そば屋【ちゅうかそばや】（『全集』） ラーメン屋。

「安里屋ユンタ」【あさとやゆんた】（BGM） 珍々軒でかかっていると取れるか。竹富島に伝わる古謡と星克

の詞（一九三四年）が流れる。沖縄本島からやってきた琉球王朝の役人から妾にと請われた安里屋のクヤマが、島の男と結婚したいと気丈に拒む。縁談を拒み木村と結ばれたいという杉山明子（有馬稲子）の気持ちに重ねられる。だが、それ以上に大切なのは、島唄独特の明るさと明子の暗い心境が強調対比されることの効果である。

銀座【ぎんざ】（『全集』）『晩春』の項参照。映像には「シエル石油」の大きな看板が映るが銀座かどうかは確認できない。

教文館ビル【きょうぶんかんびる】（『全集』）教文館ビルは『風の中の牝鶏』、『晩春』、『東京物語』に出てくる。ここで壁に大きく「シエル石油」のマークがあるビルは教文館ビルではないと思う。

数寄屋橋【すきやばし】 外堀川に架かっていた橋。一六二九年架橋。東京都中央区銀座と千代田区有楽町を結んでいた。有楽町側に大岡越前で有名な南町奉行所があった。外堀は一九五九年に埋め立てられ、数寄屋橋跡は数寄屋橋公園（現・東京都中央区銀座五―一―）になっている。数寄屋橋の出会いから数奇なすれ違いが連続する菊田一男脚本のラジオドラマ『君の名は』（一九五二年）が大ヒット。女湯（銭湯）が空になるといわれた。『君の名は』は松竹で大庭秀雄により映画化（三部作、一九五三―五四年）され、岸恵子、佐田啓二が主演した。『東京物語』の平山敬三（大坂志郎）には、はじめ佐田啓二が想定されていたが、『君の名は』の拘束で実現しなかった。

浜離宮【はまりきゅう】（映像・『全集』） 東京都立浜離宮恩賜公園（現・東京都中央区）。戦後宮内省から東京都に下賜され、一九四六年開園。

民自党【みんじとう】 一九五五年、自由党と日本民主党が保守合同して結成された自民党（自由民主党）のナグラムになっている。『全集』では「民主党」。

掘留【ほりどめ】 現・東京都中央区日本橋堀留町。卸売問屋街。

立教【りっきょう】 立教大学。一八七四年設立。現・東京都豊島区西池袋三一三四―一。

錦之助【きんのすけ】 萬屋錦之助（一九三二〜一九七一年）。映画公開時は中村錦之助（一九七二年一月まで）。俳優。美空ひばりの相手役として歌舞伎界から銀幕へ転じた。杉山明子役の有馬稲子と中村錦之助は一九六〇年一二月婚約、六一年一月結婚。六五年七月に離婚した。竹内重子（杉村春子）が姪・明子の見合い相手か、錦之助似だというのは、当時錦之助がスターだったからで、くすぐりで使われたわけではなからうが、識とを成すとはいったものだ。

大丸【だいまる】 一七一九年創業の百貨店。ここでは大丸東京店（現・東京都千代田区丸の内一―九一―一）。

アムール アムール川。ロシア連邦（映画公開時はソビエト連邦）シベリアを流れる川。オホーツク海に注ぐ。

腰越【こしごえ】 神奈川県鎌倉市西部の旧町名。旧・鎌倉郡腰越町は一九三九年一月三日鎌倉町と合併し、鎌倉市となった。

ブラゴエチエンスク ロシア連邦（映画公開時はソビエト連邦）シベリアの町名。

ナホトカ ロシア連邦（映画公開時はソビエト連邦）極東の日本海に面した都市。第二次世界大戦後、シベリアに抑留されていた日本軍兵士が多数ナホトカ港から復員した。

協和銀行【きょうわぎんこう】（映像） 沼田孝子（原節子）が寿荘に母・相島喜久子（山田五十鈴）を訪ねる

シークウェンスに映る。日本貯蓄銀行を母体に一九四八年に協和銀行発足。一九九一年、埼玉銀行と合併して協和埼玉銀行。のちにあさひ銀行。現在のりそな銀行。映っている協和銀行が、現・りそな銀行五反田支店（現・東京都品川区西五反田一―二三―一九）となる。

室蘭【むろらん】 北海道南西部。一九二二年八月一日市制施行。

佳木斯【じゃむす】 中華人民共和国黒竜江省の都市。旧・満州国三江省省部。『全集』は「桂木斯^{ジャムス}」と記す。

満州【まんしゅう】 現在の中華人民共和国東北部。一九三二―四五年、満州国があった。

大田区御園二丁目四番地 御園中学*庭裏【おおたくみそのにちようめよんばんち みそのちゅうがく*ていうら】（映像）（*は判読できない。「校」か） 「笠原産科婦人科医院」の看板の横にある看板。どうやら舞踊の看板らしいが判読できない。画面右端。御園という町名は一九六七年に消滅。御園中学は現・東京都西蒲田八―五―一。「笠原産科婦人科医院」の看板は撮影時に立てたものだろうが、実際にあったと思われる「大田区……」の看板からして、後ろに映っているホームは東急蒲田駅だろう。

新宿【しんじゅく】 東京都新宿区南西部の繁華街。

大阪【おおさか】 『宗方姉妹』の項参照。

小西得郎【こにし・とくろう】 一八九六―一九七七年。昭和のプロ野球監督。野球解説者。NHKでの「なん」と申しましようか」が多用される小西節という名調子で知られる。西村元男『東京よいところ』（一九五七年）、小田基義『おトラさんのホームラン』（一九五八年）などの映画にも出演。川口登（高橋貞二）が寿荘で小西の声色をやる。

小西節【こにしぶし】（『全集』） 前項参照。

京城【けいじょう】 現在の大韓民国ソウル特別市。一九一〇年の日韓併合から四五年の日本敗戦（韓国側からみて光復）を経、四六年にソウル特別自由市となるまでの名称。

動物園【どうぶつえん】 こはおそらく上野動物園。『長屋紳士録』の項参照。

すし元【すしもと】（映像） 寿荘の裏にある寿司屋の提灯。『早春』の項参照。

西銀座【にしぎんざ】（『全集』） 『宗方姉妹』の項参照。

ルオー（映像） ガーベラの壁に「キリスト」の画が掛かっている。小津作品には美術品が沢山登場するが、こちらの知識不足で同定不能多数。説明が待たれる。

キリスト イエス・キリスト。

中華ソバ【ちゅうかさば】（『全集』） ラーメン。

蒲田【かまた】 東京都大田区南部の旧町名。

チャンソバ 中華そば。ラーメン。

質 岡本【しち おかもと】（映像） 協和銀行（前出）前の電信柱に看板がある。

『オーケストラの姉妹』【おーけすとらのしまい】（映像） 協和銀行（前出）向かい側の板壁にポスターが貼つてある。池田浩郎監督、一九五七年。

キリンビール（映像） 寿荘裏の露地に樽が置いてある。

EDEN【えでん】（映像） 寿荘裏のバー。旧約聖書『創世記』にある理想郷・エデンの園からの命名。

新橋演舞場【しんばしえんぶじょう】（映像） 寿荘裏のおでん屋お多福に貼ってあるポスター。

パロマ 一九五五年に設立された日本ドライケミカル株式会社製の粉末消火器に付けられた商品名。粉末消火器はそれまでの泡消火器に変わる画期的な新製品だった。新型消火器を何気なく登場させた小津安二郎。新しめの好きの面目躍如である。ガスコンロ・湯沸かし器・暖房機製造メーカーのパロマではない。

北海道【ほっかいどう】 日本列島四大島のひとつ。最北の島。本州に次ぐ大きさ。

上野駅【うえのえき】（映像・『全集』） JR東日本（映画公開時は国鉄）東北本線の駅。鶯谷駅と御徒町駅の間。

津軽【つがる】（映像） 急行の名前。一九五六年一月一九日ダイヤ改正で上野・青森間を奥羽本線經由十四時間で結ぶ。一九九三年一二月まで。高度経済成長長期、上りの上野行きは集団就職の中学卒業生を運んだ。彼らは金の卵と呼ばれた。「出稼ぎ列車」とも。かたや、下りの青森行きは偉くなって故郷に錦を飾る人たちの「出世列車」とも。

奥羽【おうう】（映像） 奥羽（本）線。

青森【あおもり】（映像） ここではJR東日本（映画公開時は国鉄）奥羽本線・東北本線青森駅。相島夫妻（中村伸郎・山田五十鈴）が乗る急行津軽の終着駅。夫婦はさらに青函連絡船・函館本線・室蘭本線を乗り継いで室蘭へ向かう。青森県青森市。

大宮【おおみや】（映像） ここではJR東日本（映画公開時は国鉄）東北本線大宮駅。埼玉県さいたま市。

小山【おやま】（映像） ここではJR東日本（映画公開時は国鉄）東北本線小山駅。栃木県小山市。

- 宇都宮【うつのみや】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）東北本線宇都宮駅。『麦秋』の項参照。
- 西那須野【にしなすの】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）東北本線西那須野駅。栃木県塩原市。塩原温泉郷への玄関口。『父ありき』（一九四二年）の堀川父子（笠智衆・佐野周二）は塩原温泉に浸かる。
- 白河【しらかわ】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）東北本線白河駅。福島県白河市。
- 郡山【こおりやま】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）東北本線郡山駅。福島県郡山市。
- 福島【ふくしま】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）東北本線福島駅。福島県福島市。
- 米沢【よねざわ】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）奥羽本線米沢駅。山形県米沢市。
- 山形【やまがた】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）奥羽本線山形駅。山形県山形市。
- 新庄【しんじょう】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）奥羽本線新庄駅。山形県新庄市。
- 院内【いんない】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）奥羽本線院内駅。秋田県湯沢市。
- 横手【よこて】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）奥羽本線横手駅。秋田県横手市。
- 大曲【おおまがり】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）奥羽本線大曲駅。秋田県大曲市（映画公開時は大曲市）。
- 秋田【あきた】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）奥羽本線秋田駅。秋田県秋田市。
- 東能代【ひがしのしろ】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）奥羽本線東能代駅。秋田県能代市。
- 大館【おおだて】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）奥羽本線大館駅。秋田県大館市。
- 大鰐【おおわに】 ここではJ R東日本（映画公開時は国鉄）奥羽本線大鰐駅。青森県南津軽郡大鰐町。

弘前【ひろさき】 ここではJR東日本（映画公開時は国鉄）奥羽本線弘前駅。青森県弘前市。

「明治大学校歌」【めいじだいがくこうか】 児玉花外・詞／山田耕筰・曲（一九二〇年）。北海道室蘭へ都落ちする相島喜久子（山田五十鈴）の沈んだ心境と卒業して故郷へ錦を飾る若者の「燃ゆる希望」（三番の歌詞）とを鋭く対比している。

駿河台【するがだい】「明治大学校歌」一番の歌い出し。「白雲なびく駿河台」。東京都千代田区神田駿河台。明治大学、日本大学などがある文教地区。

霊峰不二【れいほうふじ】「明治大学校歌」三番の歌い出し。「霊峰不二を仰ぎつつ」。富士山。三、七七六メートル。古来信仰の山。松竹映画のオープニングは富士山のショット。異空間へ誘うという意味で秀逸な仕掛けになっている。

付記 映画の性質上、実在の事物・風物を判読するのに大きな困難を感じました。全国小津安二郎ネットワークの井阪徳一、小津ハマ、國吉明、築山秀夫、長谷川武雄・嘉代、広瀬美治、間野武志、森浩章、渡部直人の各氏、GAS MUSEUMがす資料館（東京都小平市）の高橋豊氏より教えを受けた点があります。もちろん不備・誤認は執筆者の責任です。間違い多きことをおそれますが、ご教示をお願いいたします。